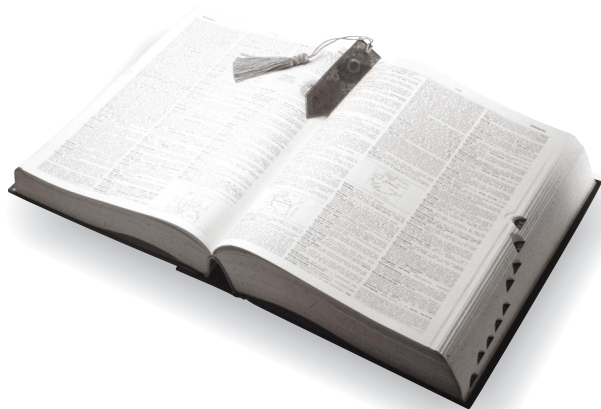




NEC

「おかしいな?」と思ったときに、この一冊!
購入時の状態に戻すには、このマニュアルで再セットアップを!

困ったときのQ&A



LaVie

マニュアルを活用しよう

このパソコンには次のマニュアルや練習ソフトが用意されています。
『はじめにお読みください』でセットアップを終了したら、目的に応じて次のマニュアルや練習ソフトを活用してください。



『はじめにお読み
ください』

このパソコンの機能をもっと使いこなしたい!

『もっと知りたいパソコン』

- ・ パソコンの機能を詳しく知る
- ・ 周辺機器を接続する
- ・ パソコンのメンテナンスをする
- ・ BIOSの設定を変更する



パソコン初心者な
ので、基本的なこと
から覚えたい!



『パソコンのいろは』

- ・ NXパッドの使いかた
- ・ 文字の入力のしかた
- ・ Windowsの基本操作を覚える
- ・ インターネットの練習

困ったなあ、どうしたらいいのかな?



『困ったときのQ&A』

- ・ トラブルを解決する
- ・ パソコンを再セットアップする

知りたいことを画面上で調べてみよう



『はろガイド』(電子マニュアル)

- ・ インターネットやメールをする
- ・ 文字の入力のしかた
- ・ Windowsの基本操作
- ・ 添付のアプリケーションを使う
- ・ トラブルを解決する
- ・ アプリケーションを追加 / 削除する
- ・ サービス&サポート窓口紹介
- ・ BIGLOBEに入会する

巻末に簡単な操作方法が載っています。

はじめに

このマニュアルは、パソコンを使っていて「おかしいな?」「故障かもしれない」などと感じたときに、問題を解決するための手引き書です。まず、見出しからあなたのパソコンで起きている問題を探し、項目が見つかったら、原因や解決方法をよく読んで対処してください。

2002年1月 初版

このマニュアルに出てくる基本的な操作

キーボードでの操作

キーボードでの操作は、【 】で囲んで記載しています。

記載例	意味
【F2】を押す	キーボードの F2 を押すことを表しています。
【Ctrl】+【Alt】+【Del】	Ctrl と Alt を押しながら同時に Del を押すことを表しています。

「スタート」ボタンからの操作

Windowsの「スタート」ボタンから行う操作は、「 」で囲んで記載しています。


記載例	意味
「スタート」ボタン 「すべてのプログラム」「アクセサリ」「システム ツール」「システムの復元」をクリックする	「 」で囲まれた項目を順番に選択することを表しています。

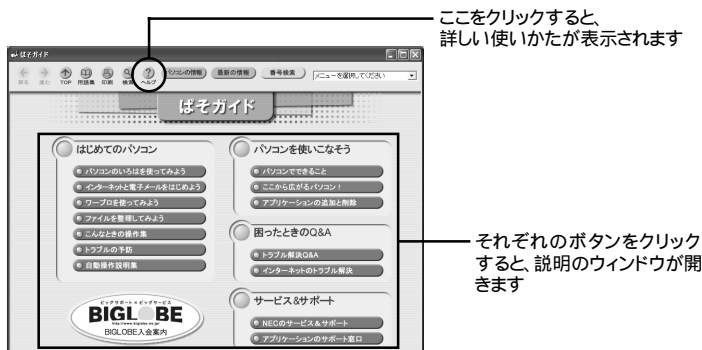
「ばそガイド」の使いかた

このパソコンには、電子マニュアル「ばそガイド」がインストールされています。

「ばそガイド」を起動するには

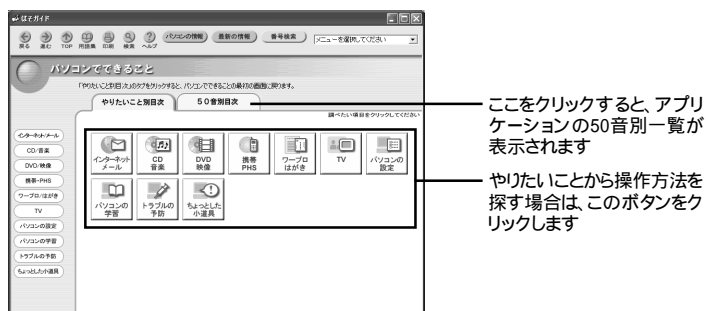
「ばそガイド」は、次のようにして起動してください。

- ・パソコンの【ヘルプ】ボタンを押す(LaVie G, LaVie Tのみ)
- ・デスクトップの「ばそガイド」アイコン()をダブルクリックする
- ・「スタート」ボタン 「ばそガイド」をダブルクリックする



「パソコンでできること」の使いかた

「ばそガイド」ウインドウで「パソコンでできること」をクリックすると、次のような画面が表示されます。



このマニュアルでは、「パソコンでできること」からの参照先は、すべて「50音別目次」からの参照先を記載しています。




「デバイス マネージャ」の開きかた

次のようにするとデバイスマネージャを開くことができます。

- 1 「スタート」ボタン 「コントロールパネル」をクリックする
「コントロールパネル」ウインドウが表示されます。
- 2 「パフォーマンスとメンテナンス」をクリックする
「パフォーマンスとメンテナンス」ウインドウが表示されます。
- 3 「システム」をクリックする
「システムのプロパティ」ウインドウが表示されます。
- 4 「ハードウェア」タブをクリックする
- 5 「デバイス マネージャ」ボタンをクリックする
「デバイス マネージャ」ウインドウが表示されます。

表記について

記号

 チェック	してはいけないことや、注意していただきたいことを説明しています。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、作ったデータの消失、使用しているアプリケーションの破壊、パソコンの破損の可能性あります。
 メモ	利用の参考となる補足的な情報や、用語について説明しています。
 参照	関連する情報が書かれている所を示しています。

モデル

モデルの呼びかた

LaVie C	LC900、LC500、LC300
LaVie L	LL750、LL700、LL500、LH700、LH300
LaVie T	LT900、LT700、LT500
LaVie J	LJ700、LJ500、LJ300
LaVie M	LM500
Windows XP Home モデル	Windows XP Home Editionがあらかじめインストールされたモデルです。
Windows XP Professionalモデル	Windows XP Professionalがあらかじめインストールされたモデルです。
Office XPモデル	Office XP Personalがあらかじめインストールされたモデルです。
TVモデル	TVチューナパックが搭載されているモデルのことです。
LANカード添付モデル	LANカードが添付されているモデルのことです。
LAN内蔵モデル	LANインターフェイスを内蔵しているモデルのことです。
2.4GHz ワイヤレス LANモデル	2.4GHz ワイヤレスLANインターフェイスを内蔵しているモデルです。

:LaVie Proシリーズの商品です。本文中の記載は上記のモデル名で説明しています。

対象モデル一覧

型名	表記の区分									
	モデル区分	インストールOS	添付アプリケーション	LAN						
LC900/2D	LaVie C	Windows XP Home モデル	Office XP モデル	2.4GHzワイヤレスLANモデル LANカード添付モデル						
LC500/2D				LAN内蔵モデル						
LC300/2D										
LL750/2D										
LL700/2D	LaVie L			Windows XP Home モデル	Office XP モデル	LAN内蔵モデル				
LL500/2D										
LT900/2D										
LT700/2D	LaVie T					Windows XP Home モデル	Office XP モデル	2.4GHzワイヤレスLANモデル LANカード添付モデル		
LT500/2D								LAN内蔵モデル		
LJ700/2D										
LJ500/2D	LaVie J								Windows XP Home モデル	Office XP モデル
LJ300/2A								LAN内蔵モデル		
LM500/2D										
LH700/2D	LaVie Pro	Windows XP Professionalモデル	-							
LH300/2A										

: TVモデル

LaVie Gシリーズについて

LaVie Gシリーズの各モデルについては、添付の『LaVie Gシリーズをご購入いただいたお客様へ』をご覧ください。

記載内容


- ・本文中に記載されている「CD/DVDドライブ」は、CD-R/RW with DVD-ROMドライブ、CD-R/RWDドライブ、CD-ROMドライブを指します。
- ・本文中に記載されているBIOSセットアップユーティリティは、画面上で「AMIBIOS EASY SETUP UTILITY」または「Phoenix BIOSセットアップユーティリティ」と表示されます。
- ・画面は、モデルによって異なることがあります。
- ・本文中に記載の画面は、実際の画面と多少異なることがあります。

ソフトウェアの正式名称

Windows、 Windows XP	Microsoft [®] Windows [®] XP Home Edition operating system 日本語版 または Microsoft [®] Windows [®] XP Professional operating system 日本語版
Windows XP Home Edition	Microsoft [®] Windows [®] XP Home Edition operating system 日本語版
Windows XP Professional	Microsoft [®] Windows [®] XP Professional operating system 日本語版
Office XP Personal	Microsoft [®] Office XP Personal(Microsoft Word, Microsoft Excel、 Microsoft Outlook [®] , Microsoft Bookshelf [®] Basic3.0)
インターネット エクスプローラ、 Internet Explorer	Microsoft [®] Internet Explorer 6.0
Outlook Express	Microsoft [®] Outlook [®] Express 6.0
@niftyでインターネット	@niftyでインターネット for Windows [®] Version4.20
AOL	AOL 7.0 for Windows
イー・アクセス ADSL	イー・アクセス ADSL スターターキット
InfoSphereサインアップ	InfoSphereサインアップ for Windows Ver.1.4.5
OCNサインアップ	OCNスタートパック for Windows Ver3.0 N
ODNサインアップ	ODN(Open Data Network)
ゼンリン電子地図帳	ゼンリン電子地図帳[ZiXi] for NEC
So-net簡単スターター	So-net簡単スターター Ver.2.1
DIONサインアップ	DIONサインアッププログラム
東京電話インター ネットサインアップ	東京電話インターネット オンラインサインアップナビVer2001 09
hi-ho入会プログラム	Panasonic hi-hoカンタン入会プログラム
アイモーニング	生活情報ポータル アイモーニング for Windows V02L01
OpenMG Jukebox	OpenMG Jukebox Version2.2(J) for NEC
オーディオマネージャー	東芝オーディオマネージャー

コペルニック	Copernic 2001
DVDit!	DVDit!® LE 2.5
RealPlayer 8	RealPlayer 8 Basic
RecordNow DX	VERITAS RecordNow DX
BeatStream	BeatStream/R.2
インターネットする ならBIGLOBE	BIGLOBEインターネット接続ツール
VirusScan	VirusScan Ver4.5.1
VideoStudio	Ulead® VideoStudio® 5 SE Basic
スナップショット	スナップショット Ver2.1
ホームページデザイナー	ホームページデザイナー (Ver2.0)
てきばき家計簿マム	てきばき家計簿マム3

上記以外の正式名称について

上記以外のソフトウェアの正式名称につきましては、「スタート」ボタン「すべてのプログラム」「NEC電子マニュアル」「ばそガイド」の「ヘルプ」をご覧ください。



当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

国際エネルギースタープログラムは、コンピュータをはじめとしたオフィス機器の省エネルギー化推進のための国際的なプログラムです。このプログラムは、エネルギー消費を効率的に抑えた製品の開発、普及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断により参加することができる任意制度となっています。対象となる製品は、コンピュータ、ディスプレイ、プリンタ、ファクシミリおよび複写機等のオフィス機器で、それぞれの基準ならびにマーク（ロゴ）は参加各国の間で統一されています。

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

漏洩電流自主規制について

この装置は、社団法人電子情報技術産業協会のパソコン業界基準（PC-11-1988）に適合しております。

瞬時電圧低下について

[バッテリーパックを取り付けていない場合]

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをおすすめします。

[バッテリーパックを取り付けている場合]

本装置は、社団法人電子情報技術産業協会の定めたパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインを満足しますが、ガイドラインの基準を上回る瞬時電圧低下に対しては、不都合が生じることがあります。

レーザー安全基準について

パソコンに内蔵または添付されているCD/DVDドライブは、レーザーに関する安全基準（JIS-C-6802、IEC825）クラス1に適合しています。

ご注意

- (1)本書の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
- (2)本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3)本書の内容については万全を期して作成いたしました。万が一不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、ご購入元、最寄りのBIT-INN、またはNEC 121コンタクトセンターへご連絡ください。落丁、乱丁本はお取り替えいたします。ご購入元までご連絡ください。
- (4)当社では、本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、(3)項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- (5)本装置は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御等の使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用され、人身事故、財産損害などが生じても、当社はいかなる責任も負いかねます。
- (6)海外NECでは、本製品の保守・修理対応をしておりませんので、ご承知ください。
- (7)本機の内蔵ハードディスクにインストールされているWindowsは本機でのみご使用ください。また、本機に添付のCD-ROMは、本機のみでしかご利用になれません(詳細は「ソフトウェアのご使用条件」および「ソフトウェア使用条件適用一覧」をお読みください)。
- (8)ソフトウェアの全部または一部を著作権の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害となります。

Microsoft、MS、MS-DOS、Windows、Outlook、およびWindowsのロゴは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

画面の使用に際して、米国Microsoft Corporationの許諾を得ています。

McAfee VirusScanは、米国法人Network Associates, Inc.またはその関係会社の米国またはその他の国における登録商標です。

Ulead VideoStudioは、Ulead Systems, Inc.の登録商標です。

PS/2はIBM社が所有している商標です。

「BIGLOBE」,「BIGLOBE電話で入会ナビ」,「PCGATE」,「SmartVision」は、日本電気株式会社の商標または登録商標です。

「てきば家計簿M」はテクニカルソフト株式会社の商標です。

筆王は株式会社アイフォーの登録商標です。

bitcastおよびビットキャストの名称、ロゴは、株式会社インフォシティの登録商標です。

ビットキャストブラウザで表示する地図の作成にあたっては、建設省国土地理院の承認を得て、同院発行の300万分の1日本とその周辺、および50万分の1地方図を使用したものです。(承認番号 平11総使、第371号)「i-morning」,「アイモーニング」は、株「デジタルアドベンチャー」の商標です。

@niftyは、ニフティ(株)の商標です。

アメリカ・オンラインおよびAOLは、AOLの登録商標です。

ODN(Open Data Network)は、日本テレコム(株)の登録商標です。

OCNは、NTTコミュニケーションズ株式会社の商標です。

DIONは、KDDI株式会社の登録商標です。

InfoSphereは、NTTPCコミュニケーションズの登録商標です。

SANNETは、三洋電機株式会社の登録商標です。

So-net、ソネット、So-netのロゴはソニー株式会社の商標または登録商標です。

Sonic、Sonic Solutions、DVDit!はSonic Solutionsの商標または登録商標です。

携帯電話は、ソースネクスト株式会社の登録商標です。

「東京電話インターネット」は東京通信ネットワーク株式会社の登録商標です。

らくちんは株式会社メディア・ナビゲーションの登録商標です。

RealNetworks、RealPlayerは、RealNetworks, Inc.の商標または登録商標です。

VERITAS RecordNowは、米国VERITAS Software Corp.の米国における登録商標です。

Virtual CDは、Far Stone Tech, Inc.の登録商標です。

OpenMGおよびそのロゴはソニー株式会社の商標です。

Broadband Media Station、ブロードバンドメディアステーションは株式会社ビジー・ピーの商標です。

「駅すばあと」は株式会社ヴァル研究所の登録商標です。

BeatStreamは、株式会社ジャストシステムの商標です。

Symantec、SymantecロゴはSymantec Corporationの登録商標です。

©2001 Symantec Corporation. All Rights Reserved.

その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

©NEC Corporation, NEC CustomTechnica, Ltd. 2002

日本電気株式会社、NECカスタムテクニカ株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

輸出に関する注意事項

本製品(ソフトウェアを含む)は日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠していません。

本製品を日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。

また、当社は本製品に関して海外での保守サービスおよび技術サポート等は行っていません。

本製品の輸出(個人による携行を含む)については、外国為替および外国貿易法に基づいて経済産業省の許可が必要となる場合があります。

必要な許可を取得せずに輸出すると同法により罰せられます。

輸出に際しての許可の要否については、ご購入頂いた販売店または当社営業拠点にお問い合わせください。

Notes on export

This product (including software) is designed under Japanese domestic specifications and does not conform to overseas standards. NEC*1 will not be held responsible for any consequences resulting from use of this product outside Japan. NEC*1 does not provide maintenance service nor technical support for this product outside Japan.

Export of this product (including carrying it as personal baggage) may require a permit from the Ministry of Economy, Trade and Industry under an export control law. Export without necessary permit is punishable under the said law. Customer shall inquire of NEC sales office whether a permit is required for export or not.

*1: NEC Corporation, NEC CustomTechnica, Ltd.

目次

PART

1

トラブル解決への第一歩	1
パソコンとトラブル	2
トラブルが起こる理由	2
「ばそガイド」を見る	4
ばそガイドを使う	4
トラブルの予防	7
トラブルが起こる前にやっておくこと	7
システムのバックアップ	8
データとインターネット設定のバックアップ	8
定期的にハードディスクを点検する	12
コンピュータウイルスの侵入を防ぐ	13
VirusScanを使ってウイルスを駆除する	15
トラブルが起こってしまったら	17
トラブル解決の近道	17
トラブルを解決するには	19
ヘルプツールを使う	19
「追加情報」を見る	21
インターネットで解決方法を探す	22
Windowsを再起動する	23
チェックディスクを使う	24
セーフモードでWindowsを起動する	25
バックアップしたシステムやデータを復元する	26
コントロールパネルを開く	29
デバイス マネージャを表示する	29
パソコンの情報を表示する	30
トラブルが解決しなかったら	31

PART

2

トラブル解決Q & A	33
初めて電源を入れたら	34
セットアップの画面が表示されない	34
セットアップの途中で電源を切ってしまった	34
セットアップの途中でパソコンが動かなくなった	35
パソコンが動かない	36
Windowsが起動しない	36
使用中にパソコンが動かなくなった	38

電源を入れたが / 切ろうとしたが	40
電源ランプが点灯しているのに画面が表示されない	40
電源を入れても電源ランプが点灯せず、パソコンが起動しない ...	41
Windowsが起動しない	42
パソコンを起動したら画面にメッセージが表示されて、	
Windowsが起動しない	42
「Checking file system on C:」と表示される	42
「Windows 拡張オプション メニュー」が表示された	43
「Invalid system disk Replace the disk,...」と表示された	43
「Operating System not found」と表示された	43
パソコンを起動したら画面にカーソルが表示された	44
ピーッというエラー音がした	44
省電力機能	45
スタンバイ状態(サスペンド)にできない	45
自動的にスタンバイ状態(サスペンド)にすることができない ...	45
休止状態(ハイバネーション)にしようとするスタンバイ状態	
(サスペンド)になってしまう	46
スタンバイ状態(サスペンド)または休止状態(ハイバネーション)	
からの復帰(レジューム)時、画面が表示されない	46
スタンバイ状態(サスペンド)または休止状態(ハイバネーション)	
から復帰しようとしたら、Windowsのログオン画面が表示された ...	46
復帰(レジューム)できない	47
モニタの電源が切れない	48
パスワード	49
「入力されたパスワードが間違っています」と表示された	49
パスワードを忘れてしまった	49
バッテリー	51
充電できない	51
フル充電したのにバッテリー充電ランプが点灯する	51
バッテリー充電ランプが点滅する	51
画面右下の通知領域に電源アイコンが表示されない	52
ディスプレイ	53
ディスプレイに何も表示されない	53
画面が真っ暗になった	54
解像度や表示色を変更できない	55

コマンド プロンプトがアクティブのときにスタンバイ状態 (サスペンド) から復帰(レジューム) させても画面が表示されない	55
フルスクリーンになったコマンド プロンプトを元に戻したい	55
NXパッド / マウス	56
何も反応しない、または反応が鈍い	56
NXパッドやマウスの誤操作を防ぎたい	58
キーボード	60
キーボードのキーを押しても、何も反応しない	60
キーボードで押したキーと違う文字が表示される	61
サウンド機能	62
光デジタルオーディオ出力からの音が鳴らない	62
周辺機器	63
周辺機器を取り付けたらパソコンが正常に動かなくなった	63
別売の周辺機器を取り付けたが正しく動作しない	64
周辺機器のドライバをインストールできない/ドライバを更新できない	65
ドライブ名がおかしい	66
PCカードをセットしたらウィンドウが表示された	66
USBカメラの角度の固定ができない	66
アプリケーション	67
ワンタッチスタートボタンを押してもアプリケーションが起動しない	67
アプリケーションをインストールできない	67
ローカルエリアネットワーク(LAN)に接続しようとしたら (LAN内蔵モデル / LANカード添付モデル / 2.4GHzワイヤレスLANモデルのみ)	68
ネットワークへの接続方法が分からない	68
ネットワークに接続できない	68
共有ドライブやフォルダが使えない	69
【F12】を押してもネットワークブートができない(LAN内蔵モデルのみ)	70
その他	71
インターネット / パソコン通信 / FAXが使えない	71
コンピュータウイルスが検出された	71
日付と時刻を確認したい	72
インターネットエクスプローラを終了しても回線が切断されない	73
CD-ROM、PCカードなどをセットしたらウィンドウが表示された	74

再セットアップ..... 75

再セットアップする前に	76
こんなときは再セットアップ	76
再セットアップの種類	77
再セットアップの準備をする	79
操作の流れ	79
データのバックアップをとる	79
パソコンの使用環境の設定を控える	80
BIOSの設定を初期値に戻す	81
必要なものをそろえる	83
本体の準備をする	85
再セットアップ時の注意	86
購入時と同じ状態にする(標準再セットアップ)	87
操作の流れ	87
1 システムを再セットアップする	88
2 Windowsの設定をする	89
3 アプリケーションを再セットアップする	94
4 各種の設定をする	96
カスタム再セットアップ	98
操作の流れ	98
1 システムを再セットアップする	99
2 Windowsの設定をする	103
3 アプリケーションを再セットアップする	107
4 各種の設定をする	109

付録..... 111

パソコンのお手入れ	112
用意するもの	112
パソコンのお手入れをはじめの前に	112
お手入れのしかた	113
アフターケアについて	114
保守サービスについて	114
消耗品 / 消耗部品について	114
譲渡 / 廃棄について	115
このパソコンを譲渡するには	115

このパソコンを廃棄するには 116

索引 119

この本の索引 120

トラブルチェックシート 123

 お問い合わせの前に 123

アプリケーションのサポート窓口一覧 126

P A R T

1

トラブル解決への第一歩

パソコンに起こるトラブルの予防とトラブルへの対策について説明しています。
本格的にパソコンを使い始める前に、一度目を通しておいってください。

パソコンとトラブル

パソコンのトラブルには「作ったデータを間違えて消してしまった」というものから、「急にパソコンが動かなくなった」といったようなものまで、さまざまなものがあります。ここではパソコンで起こりうるトラブルについて説明しています。

トラブルが起こる理由

ここでは、よくあるトラブルの原因を説明します。

手軽さ、便利さに潜む落とし穴

パソコンでは、アプリケーションを使って文書や画像などを手軽に作成することができます。また、作成したデータは、簡単にコピーをしたり、一部分だけをなおしたりという便利な使い方ができます。

しかしその反面、操作ミスですべてのデータが消えてしまうこともあります。完全に消してしまったデータは、二度と元に戻すことはできません。

このトラブルの予防には、「バックアップ」が有効です。



参照

バックアップについて このPARTの「データとインターネット設定のバックアップ」(p.8) 「バックアップしたシステムやデータを復元する」(p.26)

パソコンは精密機械

パソコンは、たくさんの部品でできた精密機械です。通常の使用なら大丈夫ですが、乱暴に扱ったりすると、故障の原因になります。

特に、次のようなことに注意してください。

- ・電源が入っているときに本体を移動しない

本体の中に入っているハードディスクは、構造上、振動に弱いものです。パソコンの電源が入っているときに本体を動かすと、このハードディスクが壊れてしまうことがあります。特に何かに「コッソ」とぶつけたりするのが一番危険です。

コンピュータウイルスに注意

パソコンは、世界中でいろいろな人が使っています。その中には残念ながら、パソコンをおかしくしてしまつて「コンピュータウイルス」を作つて、ばらまいている人たちもいます。インターネットや電子メール、他の人からもらったソフトやデータを通じて、パソコンがコンピュータウイルスに感染してしまうことがあります。

このトラブルを予防するには、知らない人から来た電子メールやそこに添付されてきたファイル、よくわからないファイルは開かないことが大切です。また、このパソコンに入っている「VirusScan」を使って、定期的にウイルスに感染していないかどうかのチェックをするのが有効です。



参照

- ・コンピュータウイルスについて このPARTの「コンピュータウイルスの侵入を防ぐ」(p.13) PART2の「コンピュータウイルスが検出された」(p.71)
- ・VirusScanについて このPARTの「VirusScanを使ってウイルスを駆除する」(p.15)

「ばそガイド」を見る

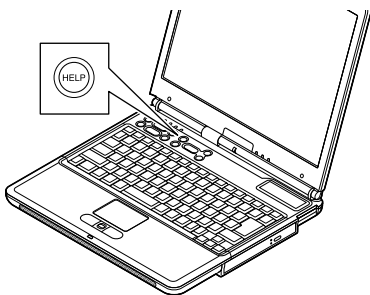
「ばそガイド」にはこの本にはない項目がたくさんあります。探している項目がこの本で見つからなかった場合は、「ばそガイド」をご覧ください。

ばそガイドを使う

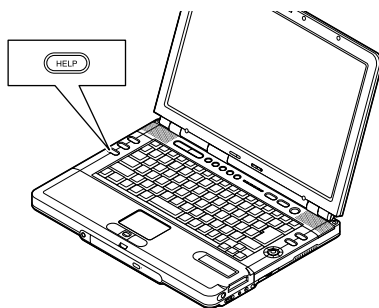
LaVie C、LaVie Tの場合

1【ヘルプ】ボタンを押す

LaVie Cの場合



LaVie Tの場合



「ばそガイド」ウィンドウが表示されます(p.5)



「ばそガイド」は、デスクトップの「ばそガイド」アイコンをダブルクリックまたは「スタート」ボタン「ばそガイド」をダブルクリックしても起動することができます。

上記以外のモデルの場合

- 1 デスクトップの「ばそガイド」アイコンをダブルクリックする
「ばそガイド」ウィンドウが表示されます(p.5)

ばそガイドの内容を印刷する

1 パソコンにプリンタを接続し、印刷できるように設定する



印刷する 『もっと知りたいパソコン』PART3の「プリンタ」またはプリンタに添付のマニュアル

2 ばそガイドで、印刷したい画面を表示させる

3 メニューバーの「印刷」ボタンをクリックする 「印刷」ウインドウが表示されます。

4 内容を確認し、「印刷」ボタンをクリックする 表示されている画面が印刷されます。

トラブルの予防

ここでは、トラブルの予防方法を説明します。トラブルに対する準備や、対処法をしっかりと知っておけば、トラブルを未然に防いだり、起きてしまったトラブルを解決したりできます。

予防方法の中には事前にやっておかなければならないこともありますので、パソコンを使い始める前に読んでおいてください。

トラブルが起こる前にやっておくこと

トラブルを予防するために、事前にやっておくことを説明します。これらの操作は、万が一の場合に備えて定期的に行うことをおすすめします。

Windowsが正しく動作しなくなったときのために

⇒システムのバックアップ(p.8)

作成した大切なデータを、間違って消してしまったときのために

⇒データとインターネット設定のバックアップ(p.8)

トラブルを未然に防ぐために

⇒定期的にハードディスクを点検する(p.12)

⇒コンピュータウイルスの侵入を防ぐ(p.13)

⇒VirusScanを使ってウイルスを駆除する(p.15)


システムのバックアップ

Windowsには、あらかじめ正常なシステムを保存しておいて、問題が起きたときに元の状態に復元する機能があります。購入時の状態では、パソコンが起動しつづけている状態で、24時間ごとにシステムの復元ポイントを作成するように設定されています。

復元ポイントを作成するタイミングを自由に変えることもできます。



参照

システムのバックアップについて  「ばそガイド」-「パソコンでできること」-「バックアップNX」このPARTの「バックアップしたシステムやデータを復元する」(p.26)

データとインターネット設定のバックアップ

バックアップとは

パソコンに何か異常な事態が起きた場合、Windowsやアプリケーションは復元することができます。この作業を「再セットアップ」といいます。

ただし、再セットアップを行うと、購入後にインストールしたアプリケーションや、自分で作成した文書やデータ、保存してある電子メールなどはすべて失われます(BIOSセットアップユーティリティで設定したパスワードを除く)。ハードディスクに保存したファイルやフォルダを、誤って消した場合も同様です。このような万一の事態に備えて、CD-R、フロッピーディスク、外付けハードディスクなどに作成データの複製を作ることを「バックアップをとる」といいます。大切なデータを保護するために、定期的にバックアップをとることをおすすめします。

バックアップが必要なデータ

再セットアップを行うと失われるデータと元に戻せるデータには、以下のようなものがあります。

	データの一例
再セットアップを行うと失われるデータ	<ul style="list-style-type: none">・ワープロの文章・入力した伝票のデータ・購入後にインストールしたアプリケーション・送受信したメール・メールのアドレス帳・インターネットの設定・BIOSセットアップユーティリティの設定(パスワードを除く)
再セットアップを行うと元に戻せるデータ	<ul style="list-style-type: none">・Windows XP(OS)・購入時にインストールされているアプリケーション

インストールに必要なCD-ROMなどをお持ちの場合には、再セットアップ完了後に再インストールすると使えるようになります。



参照

再セットアップ PART3の「再セットアップ」

バックアップをとるタイミング

誤ってデータを消してしまったり、パソコンのシステムが故障するなどの事態はいつ起こるかわからないので、特に大切なデータは、作成したり更新したりするたびにバックアップをとってください。

また、日時や曜日を決めて、定期的に必要なデータのバックアップを取ることも有効です。

バックアップ先について

データをバックアップするには、データを保存するための記憶媒体(バックアップ先)が必要です。

次の表を参考にバックアップ先となる記憶媒体を選択してください。

バックアップ先	メリット	デメリット
CD-RやCD-RW	<ul style="list-style-type: none"> 持ち運びが可能 記録スピードが比較的速い 容量が大きい(数百Mバイト程度) 内蔵ハードディスクが故障しても影響がない 	<ul style="list-style-type: none"> 別売のCD-RやCD-RWが必要 お使いのモデルによっては、CD-RやCD-RWを扱えるドライブやPCカードが必要
外付けハードディスク	<ul style="list-style-type: none"> 記録スピードが速い 容量が非常に大きい(数Gバイト程度) 内蔵ハードディスクが故障しても影響がない 	<ul style="list-style-type: none"> 別売の外付けハードディスクやPCカードが必要
フロッピーディスク	<ul style="list-style-type: none"> 持ち運びが可能 他の媒体に比べて安い 内蔵ハードディスクが故障しても影響がない 	<ul style="list-style-type: none"> 容量が小さい(約1.4Mバイト) 記録スピードが遅い 別売のフロッピーディスクが必要

バックアップの手順

CD-R、CD-RWや外付けハードディスク、フロッピーディスクなどの記憶媒体にバックアップを取っておくことをおすすめします。

万一ハードディスクが故障しても、これらの記憶媒体にバックアップを取っていると、ハードディスクを修理した後で、データを復旧することができます。

チェック

- ・ Dドライブにバックアップをすると、バックアップするための容量が足りなかったり、お使いの機種によっては、誤って再セットアップに必要なファイルを消してしまうおそれがありますので、Dドライブ以外のメディアにバックアップすることをおすすめします。
- ・ お使いのモデルによっては、これらの記憶媒体にバックアップを取るために、別売の機器を購入する必要があります。
- ・ Windowsをマルチユーザーでお使いの場合は、それぞれのユーザー名でログオンし、データのバックアップをとってください。


参照

- ・ バックアップをとる媒体 このPARTの「データとインターネット設定のバックアップ」の「バックアップ先について」(p.9)
- ・ バックアップしたデータの復元 このPARTの「バックアップしたシステムやデータを復元する」(p.26)

バックアップ-NXを使う

「バックアップ-NX」を使うと、アプリケーションのデータやインターネット設定のバックアップを作成することができます。

参照

バックアップ-NXについて  ばそガイド」 「パソコンでできること」 「バックアップ-NX」

バックアップできるアプリケーション

購入時の状態では、このパソコンに添付されている以下のアプリケーションのデータを「バックアップ-NX」を使ってバックアップすることができます。

- ・ IEのお気に入り
- ・ Microsoft Excel(Office XPモデルのみ)
- ・ Microsoft Outlook(Office XPモデルのみ)
- ・ Microsoft Word(Office XPモデルのみ)
- ・ Outlook Express
- ・ SmartVision(TVモデルのみ)
- ・ VideoStudio

- ・スナップショット
- ・てきばき家計簿マム
- ・ペイント
- ・PCGATE Personal
- ・共有ピクチャ
- ・共有ミュージック
- ・ホームページデザイナー
- ・メモ帳
- ・ワードパッド
- ・筆王

Windows XP Professionalモデルを除く

バックアップできるインターネット設定

以下のインターネット設定をバックアップすることができます。


- ・インターネット オプション(一部の設定を除く)
- ・ダイヤルアップ接続(パスワードは除く)
- ・ダイヤル情報(所在地)

一覧にないアプリケーションのバックアップ

パソコン購入後に自分でインストールしたアプリケーションのデータ等のバックアップを作成したい場合は、「バックアップ-NX」にあらかじめ登録しておく必要があります。



参照

バックアップ-NXについて  ばそガイド」-「パソコンでできること」-「バックアップ-NX」

インターネット設定をバックアップする

インターネット接続に必要な情報を簡単にバックアップするには以下のようなものがあります。

「バックアップ-NX」を使う

「インターネット オプション」や「ダイヤルアップ接続」の設定などをバックアップすることができます。



参照

バックアップNXについて このPARTの「バックアップ-NXを使う」(p.10)

定期的にハードディスクを点検する

ハードディスクは精密機械です。ハードディスクやハードディスクに記録されているデータの障害の防止や発見、効率的な利用のために、検査や整備をするように心がけてください。

このパソコンにはこれらの検査や整備のためのツールがあらかじめインストールされています。

ハードディスクを検査 / 修復する

ディスクのチェックをすることで、ハードディスクやハードディスクに記録されているデータに障害がないかどうかを検査することができます。

定期的にディスクのチェックを行って、ハードディスクに障害がないか検査してください。もし障害があった場合は、修復するようにしてください。



参照

ディスクのチェックについて 「ばそガイド」 「トラブルの予防」 「ハードディスクの点検は定期的に行おう」

ハードディスクのデータを整理する

「ディスクデフラグ」を使うことで、ハードディスク上のデータのフラグメンテーション(断片化)を解消し、データの並びを連続した状態に最適化することができます。



メモ

フラグメンテーション(断片化)とは、データがディスクの空いている場所に、バラバラに保存されている状態をいいます。この状態になると、データが連続していないため、データの読み書きに時間がかかるようになります。



参照

ディスクデフラグについて 「ばそガイド」 「パソコンでできること」 「ディスクデフラグ」

使用していないファイルを削除する

「ディスククリーンアップ」を使うことで、知らないうちにハードディスクにたまった unnecessary ファイルを削除して、ディスクの空き容量を増やすことができます。



メモ

unnecessary ファイルには、インターネットを利用した場合やソフトウェアのインストール時、ソフトウェアを使用した場合にソフトウェアが作成する一時ファイルなどがあります。



参照

「ディスククリーンアップ」について 「ばさガイド」 「パソコンでできること」 「ディスククリーンアップ」

コンピュータウイルスの侵入を防ぐ

コンピュータウイルスとはプログラムの一種です。ユーザー（使用者）が気づかないうちにシステムに入り込み、異常なメッセージを表示するものや、プログラムやデータの一部を破壊するものなど、さまざまなものがあります。

コンピュータウイルスの種類

コンピュータウイルスは、その感染方法によって次の三種類に分けられます。

ファイル感染型ウイルス

一般に、実行ファイル（拡張子が .EXE や .COM ）に感染するタイプのウイルスです。ウイルスに感染したファイルを実行すると、他の実行ファイルにウイルスプログラムの本体であるウイルスコードを付着させます。

マクロ感染型ウイルス

アプリケーションのマクロ機能を使って作られたウイルスのことです。マクロ機能とは、ワープロや表計算ソフトなどでいくつかの操作をまとめて、データを一括して処理する機能のことです。マクロ感染型ウイルスは、マクロ機能が実行されることで他のデータファイルに感染します。

ブートセクタ型ウイルス

パソコンの起動時に最初に読み込まれるハードディスクやフロッピーディスクの領域をブートセクタ（IPL）といいます。ブートセクタ型ウイルスは、この領域に感染するタイプのウイルスです。本来のブートセクタの内容をウイルス自体と置き換えることにより、コンピュータ起動時にメモリの中に常駐して感染活動を行います。

コンピュータウイルスの感染を防ぐために

ウイルスの感染を少しでも防止するために、次の方法を参考にしてください。

- ・フロッピーディスクのマスター（オリジナル）は、ライトプロテクト（書き込み防止）をして保管する
- ・出所が不明なフロッピーディスクやプログラムは使用しない
- ・マクロ感染型ウイルスのおそれがあるので、出所が不明なワープロや表計算のファイルを開かない
- ・インターネットからプログラムをダウンロードする場合は、直接実行せずいったんディスクに保存し、チェックしてから使用する
- ・入手したプログラムはウイルス検査を済ませてから使用する
- ・ウイルス検査を定期的に行う

このパソコンにはウイルスチェック用プログラムとして「VirusScan」が用意されています。

また、定期的にバックアップを作成しておくことをおすすめします。万一ウイルスに感染してしまった場合にも、ドライブを初期化し、バックアップからデータを復元することで復旧できます。



参照

バックアップの取りかた このPARTの「データとインターネット設定のバックアップ」(p.8)

ウイルスを発見したら

ウイルスを駆除するには、該当ファイルを削除して、アプリケーションを再インストールすることが一番安全で確実な方法です。ただし、発見されたウイルスがブートセクタ型の場合、ブートセクタがウイルスに感染した可能性のある段階ではこの方法は使えません。

また、2次感染を防ぐため、ウイルスが発見されたパソコンで使用した媒体(フロッピーディスクやハードディスクなど)をすべて検査する必要があります。

ウイルスの被害届について

日本では、ウイルスを発見した場合、所定の機関への届出が義務付けられています。届出をしなくても罰則の規定はありませんが、今後の対策や被害状況の把握のためにも積極的な報告をお願いします。

届け出先: 情報処理振興事業協会(通称IPA)

本部 〒113-6591

東京都文京区本駒込2-28-8

文京グリーンコート センターオフィス16階

IPAセキュリティセンターウイルス対策室

電話 03-5978-7509

FAX 03-5978-7518

ホームページアドレス <http://www.ipa.go.jp/>

VirusScanを使ってウイルスを駆除する

VirusScanは、パソコンがウイルスに感染していないかを検査し、万一感染していたときには、それを駆除することができます。

ウイルスの検査には以下の方法があります。

- ・ VShield
常にファイルのアクセスを監視し、ウイルスが感染しないように検査します。
- ・ VirusScanコンソール
あらかじめ設定した時間に自動的にウイルスが感染していないかをチェックします。
- ・ VirusScan
その場でウイルスに感染していないかを検査します。



チェック

- ・ このパソコンにインストールされているVirusScanでは新種のウイルスを検出できない場合があります。常に新種のウイルスに対応するためには、ウイルス定義ファイル(DAT)とスキャンエンジン(ウイルス検出エンジン)の更新が必要です。なお、スキャンエンジンの更新にはユーザー登録が必要です。詳しくは、「スタート」ボタン「すべてのプログラム」「Network Associates」「McAfee VirusScan ユーザー登録について」をご覧ください。
- ・ インターネットに接続できる環境(プロバイダに入会済みの場合)の場合は、「VirusScanコンソール」から「DATの自動アップデート」を実行して最新版のDATファイルをダウンロードすることができます。
- ・ 「VirusScan」でエマージェンシーディスクを作成する場合、フォーマット済みのフロッピーディスクが1枚必要です。
- ・ エマージェンシーディスクの作成機能は、購入時にはインストールされていません。

常に検査する

「VShield」を使うことで、ファイルのアクセス、コピー、実行などを常に監視し、リアルタイムでウイルスの感染を検査することができます。



参照

「VShield」の使いかた 「ばそガイド」-「パソコンでできること」-「VirusScan」

定期的に検査する

「VirusScanコンソール」で1回、毎時、毎日、毎週、毎月と期間を指定して、自動的にウイルス感染の検査を実行することができます。



参照


「VirusScanコンソール」の使いかた 「ばそガイド」-「パソコンでできること」-「VirusScan」

すぐに検査する

「VirusScan」は、その場でファイルがウイルスに感染していないかを検査することができます。

外部からファイルを受け取った場合は「VirusScan」を実行して、受け取ったファイルがウイルスに感染していないことを確認してください。



「VirusScan」の使いかた  「ばそガイド」-「パソコンでできること」-「Virus Scan」

ウイルスを駆除する

ウイルスが発見された場合は、「駆除」をクリックしてウイルスを駆除してください。詳しい説明は、McAfee VirusScanのヘルプを参照してください。

トラブルが起きてしまったら

パソコンを操作していてわからないことや困ったことが起きたときには、まずここで、解決方法や、実際にトラブルが起きたときに役立つ機能をさがしてみましょう。

トラブル解決の近道

パソコンが動かなくなった

- ⇒「PART2 トラブル解決Q&A」の「パソコンが動かない」、「電源を入れたが / 切ろうとしたが」を見る(p.36、40)



チェック

パソコンから煙や異臭、異常な音が出たり、コード類が破損した場合は、すぐに電源を切り、ACアダプタとバッテリーパックを取り外してからご購入元、または『121wareガイドブック』に記載のサポート窓口にご連絡ください。

パソコンの調子が悪い

- ・トラブルの内容を確認する
 - ⇒「PART2 トラブル解決Q&A」の中から当てはまる項目を探す
 - ⇒ヘルプツールを使う(p.19)
 - ⇒「追加情報」を見る(p.21)
 - ⇒インターネットで解決方法を探す(p.22)

- ・パソコンの状態をチェックする
 - ⇒Windowsを再起動する(p.23)
 - ⇒チェックディスクを使う(p.24)
 - ⇒セーフモードでWindowsを起動する(p.25)

- ・破損したデータの復元
 - ⇒バックアップしたシステムやデータを復元する(p.26)

- ・パソコン情報を確認する
 - ⇒コントロールパネルを開く(p.29)
 - ⇒デバイスマネージャを表示する(p.29)
 - ⇒パソコンの情報を表示する(p.30)

アプリケーションの操作方法がわからない

- ➡「ぱそガイド」-「トラブル解決Q&A」で関連する項目を探す(p.4)
- ➡「アプリケーションのサポート窓口一覧」(p.126)または「ぱそガイド」-「アプリケーションのサポート窓口」を見て、アプリケーションのサポート窓口にお問い合わせ

エラーメッセージが表示された

- ➡まず、表示されたエラーメッセージを書き留める
- ➡このマニュアルの「索引」からエラーメッセージを検索して、対処法を探す(p.120)
- ➡「ぱそガイド」-「トラブル解決Q&A」で関連する項目を探す(p.4)

パソコン本体に関する問題が起こった

- ➡「PART2 トラブル解決Q&A」の中から当てはまる項目を探す
- ➡「ぱそガイド」-「トラブル解決Q&A」で関連する項目を探す(p.4)

その他のトラブル

- ➡「PART2 トラブル解決Q&A」の中から関連する項目を探す
- ➡「ぱそガイド」-「トラブル解決Q&A」で関連する項目を探す(p.4)
- ➡「追加情報」を見る(p.21)
- ➡インターネットで解決方法を探す(p.22)

トラブルを解決するには

実際にトラブルが起きた場合に役立つ機能や操作、解決方法の見つけかたを紹介します。

ヘルプツールを使う

このパソコンでは、次のようなヘルプ情報を見ることができます。

Windowsのヘルプ

Windowsのトラブルが起こった場合は、Windowsのヘルプで解決策を探してみましょう。

「スタート」ボタン 「ヘルプとサポート」をクリックすると、「ヘルプとサポート センター」ウィンドウが表示されます。



「問題を解決する」で探す

次のように操作すると、状況に応じた問題解決のヒントが表示されます。次のように操作してください。

- 1 「ヘルプとサポート センター」ウィンドウで「問題を解決する」をクリックするトピックが表示されます。



- 2 見たいトピックをクリックする
更に詳細なトピックが表示されます。


- 3 トピックから見たい項目をクリックする

右側のウィンドウにトラブルの原因や解決方法が表示されます。画面の指示にしたがって操作してください。

項目によっては、右側のウィンドウにトラブルの状況一覧が表示されることがあります。そのような場合にはあてはまる状況の○をクリックして●にし、ウィンドウの一番下の「次へ」ボタンをクリックすると、右側のウィンドウに、トラブルの原因や解決方法が表示されます。

キーワードで探す

調べたい項目のキーワードを指定して探すことができます。次のように操作してください。

- 1 「ヘルプとサポート センター」ウィンドウの「検索」に調べたいキーワードを入力する
- 2 「検索」欄の横の  をクリックする
関連する項目が表示されます。



- 3 トピックから見たい項目をクリックする
右側のウィンドウに説明が表示されます。



「検索」欄の下の「検索オプションの設定」をクリックすることで別の情報源から情報を検索することができます。

「追加情報」を見る

このパソコンに関する補足情報などを、パソコンの画面上で見ることができます。「追加情報」には、マニュアルやヘルプなどに記載されていない重要な情報が記載されていることがありますので、一度目を通しておくことをおすすめします。「追加情報」は、「スタート」ボタン「すべてのプログラム」「NEC電子マニュアル」「追加情報」をクリックすると見ることができます。

インターネットで解決方法を探す

インターネットでトラブル対策を探すのも有効な方法です。ここでは、Q&A情報を提供している主なホームページを紹介します。



NECのパソコン関連総合サイト「121ware.com (ワントゥワンウェア・ドットコム)



画面は2001年12月現在のものです

「121ware.com」は、お客様一人一人に合ったサービスと、パソコン関連商品の情報をご提供するNECのパソコン関連総合サイトです。Q&A検索、商品別サポート情報、ビギナー向けQ&A集、よくあるお問い合わせなどが用意されています。また、そのほかにも商品情報やダウンロードサービスなどもあります。

「121ware.com」に接続するには

デスクトップ画面にある121wareアイコンをダブルクリックし、表示されるウィンドウのボタンをクリックする

[ホームページアドレス]

<http://121ware.com/>



メモ

121ware.comについて 『121wareガイドブック』

マイクロソフトサポート技術情報

このホームページでは、Windowsや、Windowsの関連製品のQ&Aや、最新情報を参照することができます。

「マイクロソフトサポート技術情報」に接続するには

- 1 インターネットエクスプローラを起動し、インターネットに接続する
- 2 「ヘルプ」をクリックし、表示されたメニューから「オンライン サポート」をクリックする
マイクロソフトサポート技術情報のホームページが表示されます。

[ホームページアドレス]

<http://www.microsoft.com/japan/support/default.asp>

Windowsを再起動する

再起動とは、一度パソコンの電源を切り、再びパソコンの電源を入れることです。Windowsを再起動することで、正常な状態に戻る場合もあります。また、各種の設定の変更を有効にするには、Windowsの再起動が必要なことがあります。

自分で再起動する場合

自分で再起動する場合には、次のようにしてください。

- 1 「スタート」ボタン 「終了オプション」をクリックする
「コンピュータの電源を切る」の画面が表示されます。
- 2 「再起動」ボタンをクリックする
Windowsが再起動します。

「再起動しますか?」と表示された場合


「はい」ボタン(または「OK」ボタン)をクリックすると、自動的にWindowsが再起動します。

チェックディスクを使う

チェックディスクを使うと、Windowsやアプリケーションの動作不良、または強制終了によるデータの書き損じなどのトラブルを検査、修復することができます。また、Windowsが異常終了した直後の再起動時には、自動的にチェックディスクが実行されることがあります。トラブルを予防するためには、毎日または週に1回など、定期的にチェックディスクを実行することをおすすめします。



参照

チェックディスクについて  「ばそガイド」 「トラブルの予防」 「ハードディスクの点検は定期的に行おう」

チェックディスクを実行する

Windowsが起動する場合には、次の手順でチェックディスクを実行してください。

- 1 起動中のアプリケーションや、常駐しているソフトウェアを終了させる
- 2 「スタート」ボタン 「マイ コンピュータ」をクリックする
- 3 チェックしたいハードディスクドライブを右クリックし、表示されたメニューから「プロパティ」をクリックする
ハードディスクのプロパティウインドウが表示されます。
- 4 「ツール」タブをクリックし、「エラーチェック」欄の「チェックする」ボタンをクリックする
「ディスクのチェック」ウインドウが表示されます。
- 5 「開始」ボタンをクリックする
ハードディスクのチェックが始まります。
- 6 検査完了の画面が表示されたら「OK」ボタンをクリックする

セーフモードでWindowsを起動する

セーフモードは、トラブルが発生した場合に最小限のシステム環境でパソコンを起動できるWindowsのモードです。一度セーフモードでWindowsを起動し、チェックディスクなどのシステムツールでトラブルを解決して再起動すると、正常な状態のWindowsに戻ることがあります。



メモ

- ・セーフモードでは、最小限の機能しか使えません。CD/DVDドライブ、プリンタなどは使えません。
- ・セーフモードでは、配色や解像度が通常のWindowsとは異なります。

セーフモードで起動する

1 パソコンの電源を入れる

2 「NEC」のロゴ画面が表示されたら【F8】を押し続ける
「Windows拡張オプションメニュー」が表示されます。

3 【 I 】を使って「セーフモード」を選び、【Enter】を押す

4 「Microsoft Windows XP Home Edition」または「Microsoft Windows XP Professional」が選ばれていることを確認し、【Enter】を押す



チェック

Windowsのログオン画面が表示された場合は、ユーザー名を選択してください。

しばらくすると「Windowsはセーフモードで実行されています」と表示されます。

5 「はい」ボタンをクリックする



参照

セーフモードについて「スタート」ボタン「ヘルプとサポート」の「問題を解決する」
「起動と終了の問題」

セーフモードでチェックディスクを実行する

トラブルを解決したい場合は、さらに、次の手順でチェックディスクを実行してください。

- 1 「チェックディスクを使う」(p.24)にしたがって、チェックディスクを実行する
- 2 チェックディスクが終了したら、「スタート」ボタン 「終了オプション」をクリックする
- 3 「再起動」ボタンをクリックする
Windowsが再起動し、問題がなければ、正常な状態に戻ります。



チェック

チェックディスクを行っても問題が解決されない場合は、システムに障害が発生している可能性があります。次のような場合には再セットアップを行ってください。

- ・システムファイルに異常が発見されたとき
- ・異常は発見されなかったが、Windowsが起動しないとき
- ・動作が不安定なとき
- ・画面が正しく表示されないとき

バックアップしたシステムやデータを復元する

Windowsの動作が不安定になったときは、システムファイルやアプリケーションデータにトラブルが起きていることが考えられます。このような場合には、システムやデータを復元することで正常な状態に戻る場合があります。

システムを復元する

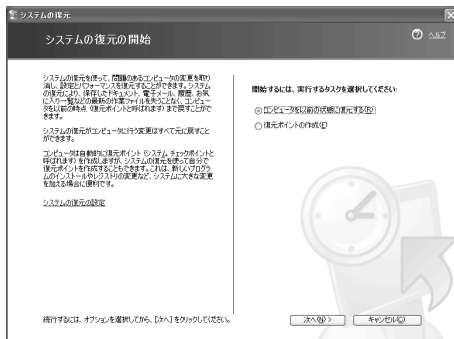
パソコンの動作が不安定になるなど、システムにトラブルが起きてしまった場合には、Windowsの「システムの復元」を実行すると、もとの安定した状態に戻すことができます。




チェック

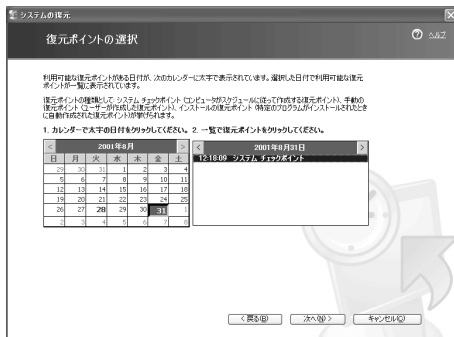
システムの復元を行うときは、あらかじめ起動中のアプリケーションを終了させてください。

- 1 「スタート」ボタン 「すべてのプログラム」 「アクセサリ」 「システムツール」 「システムの復元」をクリックする
「システムの復元」ウィンドウが表示されます。



- 2 「コンピュータを以前の状態に復元する」が  になっていることを確認する

- 3 「次へ」ボタンをクリックする
「復元ポイントの選択」と表示されます。



- 4 復元ポイントを選択する

- 5 「次へ」ボタンをクリックする
「復元ポイントの選択の確認」と表示されます。



表示された画面の内容をよくお読みください。

6 「次へ」ボタンをクリックする

復元が始まります。しばらくするとWindowsが再起動し、「復元は完了しました」と表示されます。

7 「OK」ボタンをクリックする



チェック

お客様が作成したファイル(データファイル)は、「システムの復元」では復元することはできません。

データを復元する

あらかじめバックアップしておいたデータを復元します。

自分でバックアップしたデータの復元


自分でバックアップしたデータは、バックアップ元のフォルダにファイルを移動またはコピーしてください。

「バックアップ-NX」でバックアップしたデータの復元

「バックアップ-NXを使う」(p.10)でバックアップしたアプリケーションのデータやインターネット設定は、バックアップ-NXを使って復元することができます。



参照

「バックアップ-NX」について  「パソコンでできること」-「バックアップ-NX」

コントロールパネルを開く

トラブルを解決するために「コントロールパネル」を使うことがあります。次のようにして表示させてください。

- 1 「スタート」ボタン 「コントロールパネル」をクリックする
「コントロールパネル」ウィンドウが表示されます。



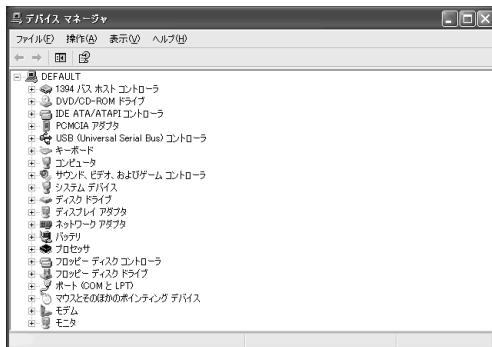
「コントロールパネル」ウィンドウに操作したいアイコンが表示されない場合は、「クラシック表示に切り替える」をクリックすると、すべてのアイコンが表示されます。

デバイス マネージャを表示する

周辺機器の状態やIRQ 割り込みレベル の設定を確認するためには、「デバイス マネージャ」を使うことがあります。次のようにして表示させてください。

- 1 「スタート」ボタン 「コントロールパネル」をクリックする
「コントロールパネル」ウィンドウが表示されます。
- 2 「パフォーマンスとメンテナンス」をクリックする
「パフォーマンスとメンテナンス」ウィンドウが表示されます。
- 3 「システム」をクリックする
「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されます。
- 4 「ハードウェア」タブをクリックする

- 5 「デバイス マネージャ」ボタンをクリックする
「デバイス マネージャ」ウィンドウが表示されます。



パソコンの情報を表示する

型番や製造番号、メモリ容量などのパソコン情報を、画面で確認することができます。

- 1 「ぱそガイド」を開く (p.4)
- 2 「パソコンの情報」ボタンをクリックする

トラブルが解決しなかったら

このPARTの「トラブルを解決するには」またはPART2の「トラブル解決Q&A」でトラブルの解決方法が見つからなかった場合には、次のようにしてサポート窓口にお問い合わせください。

巻末の「トラブルチェックシート」にトラブルの内容を記入してください

パソコン本体に関しては


『121wareガイドブック』に記載のサポート窓口にお問い合わせください。

添付アプリケーションに関しては

「アプリケーションのサポート窓口一覧（ p.126 ）に記載のサポート窓口にお問い合わせください。



参照

問い合わせ先について  『ばそガイド』の「サービス&サポート」

P A R T

2

トラブル解決Q & A

トラブルの解決方法をQ&A形式で具体的に説明しています。

「パソコンガイド」の「困ったときのQ&A」やWindowsのヘルプなどとあわせてご覧ください。

初めて電源を入れたら

Q セットアップの画面が表示されない

A 『はじめにお読みください』の「こんなときは」をご覧ください

Q セットアップの途中で電源を切ってしまった

A 約5秒待ってからもう一度電源を入れなおしてください



この画面が表示されたら、『はじめにお読みください』の手順にしたがって、セットアップを続けてください。



セットアップの途中でパソコンが動かなくなった



パソコンの処理に時間がかかっている

セットアップ中には、さまざまな情報の入力や設定が行われるため、正常に処理が行われている場合でも、数分間画面が止まったようになることがあります。NXパッドやキーボードの操作ができなくなっても、あわてて電源スイッチを操作したりしないでください。

パソコンが動かない

Q Windowsが起動しない

A BIOSセットアップユーティリティの設定が正しくない

次の方法でBIOSセットアップユーティリティの設定を初期値に戻してから、もう一度電源を入れなおしてください。

LaVie C / LaVie L / LaVie J / LaVie Mの場合



BIOSの設定を初期値に戻しても、パスワードの設定は解除されません。

- 1 PCカードをセットしている場合は、取り外す
- 2 パソコンの電源を入れて「NEC」のロゴが表示されたら【F2】を押す
BIOSセットアップユーティリティのメイン画面が表示されます。



BIOSセットアップユーティリティが表示されない場合は、いったん電源を切り、【F2】を押しながら電源を入れなおしてください。

- 3 【F9】を押す
「デフォルト値をロードしますか?」と表示されます。
- 4 「はい」が選ばれていることを確認して【Enter】を押す
- 5 【F10】を押す
「設定の変更を保存して終了しますか?」と表示されます。
- 6 「はい」が選ばれていることを確認して【Enter】を押す
これでBIOSの設定が初期値に戻りました。

上記の手順を行ってもWindowsが起動しない場合は、このPARTの「電源を入れたが / 切ろうとしたが」(p.40)にある各項目の中から解決方法を探してください。

LaVie Tの場合



BIOSの設定を初期値に戻しても、パスワードの設定は解除されません。

- 1 PCカードをセットしている場合は、取り外す
- 2 パソコンの電源を入れて「NEC」のロゴが表示されたらすぐに【F2】を押し続ける
BIOSセットアップユーティリティの標準設定画面が表示されます。



BIOSセットアップユーティリティが表示されない場合は、いったん電源を切り、【F2】を押しながら電源を入れなおしてください。

- 3 【F5】を押す
確認メッセージが表示されます。
- 4 【Enter】を押す
- 5 【F10】を押す
確認メッセージが表示されます。
- 6 【Enter】を押す
これでBIOSの設定が初期値に戻りました。

上記の手順を行ってもWindowsが起動しない場合は、このPARTの「電源を入れたが / 切ろうとしたが」(p.40)にある各項目の中から解決方法を探してください。



使用中にパソコンが動かなくなった

A

フリーズ(ハングアップ)している

アプリケーションや周辺機器に異常が発生すると、どんな操作をしてもパソコンやアプリケーションが反応しなくなることがあります。このことをフリーズ(または「ハングアップ」「ストール」といいます。このような場合は、次のようにして異常のあるアプリケーションを終了させるか、Windowsを再起動させてください。

異常のあるアプリケーションを終了させるには



チェック

この方法でアプリケーションを終了させた場合は、保存していないデータは消えてしまいます。

1 【Ctrl】+【Alt】+【Del】を押す

「Windows タスクマネージャ」ウィンドウが表示されます。

- 2 「状態」欄に「応答なし」と表示されているタスク(アプリケーション)をクリックし、「タスクの終了」ボタンをクリックする
異常を起こしているアプリケーションが強制的に終了します。

上記の方法でアプリケーションが終了できなかった場合は、次のようにして強制的にWindowsを終了させてください。

強制的にWindowsを終了する



チェック

この方法で電源を切った場合は、保存していないデータは消えてしまいます。

1 【Ctrl】+【Alt】+【Del】を押す

「Windows タスクマネージャ」ウィンドウが表示されます。

- 2 「シャットダウン」メニューの「コンピュータの電源を切る」をクリックする
しばらくすると自動的にWindowsが終了し、パソコンの電源が切れます。

上記の方法でも電源が切れなかった場合は、次のようにして強制的にパソコンの電源を切ってください。

強制的にパソコンの電源を切る

チェック

この方法で電源を切った場合は、保存していないデータは消えてしまいます。

- 1 電源スイッチ(⏻)を約4秒以上操作し続ける
電源ランプ(Ⓛ)が消え、パソコンの電源が切れます。

チェック

「スタート」ボタン 「コントロールパネル」 「パフォーマンスとメンテナンス」 「電源オプション」で、電源スイッチでスリープ状態になる設定をしていると、この操作をするとスリープ状態になってしまうことがあります。このような場合は、一度電源スイッチから手を離し、もう一度電源スイッチを約4秒以上操作し続けてください。

それでも電源が切れない場合は、『121wareガイドブック』をご覧のうえ、ご購入元、NECフィールディングの各支店、営業所などにご相談ください。

上記の各手順を行っても、パソコンが動かない場合は、このPARTの「電源を入れたが / 切ろうとしたが」(p.40)にある項目の中から解決方法を探してください。

電源を入れたが / 切ろうとしたが

Q 電源ランプが点灯しているのに画面が表示されない

A 液晶ディスプレイの輝度(明るさ)が適切でない

パソコンの液晶ディスプレイの輝度を調整してください。

明るくするには

【Fn】+【F8】を押す

暗くするには


【Fn】+【F9】を押す

A 液晶ディスプレイが表示できない解像度に設定されている

強制的にパソコンの電源を切ったあと、セーフモードでWindowsを起動し、解像度を設定しなおしてください。



参照

- ・強制的に電源を切る方法 このPARTの「強制的にパソコンの電源を切る」(p.39)
- ・セーフモードでWindowsを起動する方法 PART1の「セーフモードでWindowsを起動する」(p.25)
- ・解像度設定する方法  「ばそガイド」-「パソコンでできること」-「画面の設定」


A 外部ディスプレイが接続されている

外部ディスプレイを接続し、画面の出力先が「CRT(またはモニター)」になっている場合や「TV(またはテレビ)」になっている場合は、パソコンの液晶ディスプレイに画面が表示されません。

パソコンの画面のプロパティ、またはキーボードの【Fn】+【F3】を押して、画面の出力先を変更してください。



参照

画面のプロパティの設定手順について  「ばそガイド」-「パソコンでできること」-「画面の設定」



- ・出力先を画面のプロパティで変更した場合、変更後の画面に設定の確認メッセージが表示されます。何も操作しないと画面の出力先は変更前の状態に戻ります。
- ・いったんパソコンの電源を切り、接続している外部ディスプレイを外して起動した場合は、画面の出力先は必ずパソコンの液晶ディスプレイに変更されます。

また、接続している外部ディスプレイの電源が入っていること、パソコンとの接続もあわせて確認してください。

これらのチェックを行っても画面に何も表示されない場合は、故障が考えられます。『121wareガイドブック』をご覧のうえ、ご購入元、NECフィーリングの各支店、営業所にご相談ください。



電源を入れても電源ランプが点灯せず、パソコンが起動しない



バッテリーパックやACアダプタが正しく接続されていない

『はじめにお読みください』をご覧ください。バッテリーパックやACアダプタの接続を確認してください。

ACアダプタをお使いの場合は、パソコンとACアダプタとの接続の他にACアダプタと電源コードとの接続、及び電源コードとACコンセントとの接続も確認してください。

LaVie Jで電源コードの代わりにウォールマウントプラグをお使いの場合も同様にACアダプタ及びACコンセントとの接続も確認してください。



バッテリーが充電されていない

ACアダプタを接続して使用するか、バッテリーを充電してから使用してください。ACアダプタを正しく接続して電源を入れても電源ランプ(④)が点灯しない場合は、パソコンの故障が考えられます。『121wareガイドブック』をご覧のうえ、ご購入元、NECフィーリングの各支店、営業所などにご相談ください。



電源スイッチを正しく操作していない

電源スイッチを約1秒程度操作し、スイッチから手を離してください。

Q Windowsが起動しない

A BIOSセットアップユーティリティの設定が正しくない

p. 36の方法でBIOSセットアップユーティリティの設定を初期値に戻してから、もう一度電源を入れなおしてください。

Q パソコンを起動したら画面にメッセージが表示されて、Windowsが起動しない

A システムの入っていないフロッピーディスクまたは、このパソコンで使用できないフロッピーディスクがセットされている

フロッピーディスクを取り出して、Windowsを起動してください。

A MS-DOSでフォーマットのみされたフロッピーディスクがセットされている

フロッピーディスクを取り出して、Windowsを起動してください。

Q 「Checking file system on C:」と表示される

A 前回正しく電源を切らなかった

メッセージのあと、自動的にハードディスクの内容がチェックされます。ハードディスクに異常がなければWindowsが起動します。
ハードディスクに何か問題があって正常に起動しなかった場合、画面の指示にしたがってください。

Q 「Windows 拡張オプション メニュー」が表示された

A 前回正しく電源を切らなかった

p.25の手順でセーフモードを起動してください。



セーフモードについて PART1の「セーフモードでWindowsを起動する」(p.25)

Q 「Invalid system disk Replace the disk, ...」と表示された

A ハードディスクがフォーマット(初期化)されてしまったか、システムが壊れている

再セットアップしてください。また、ハードディスクがフォーマットされただけでWindowsがインストールされていない場合も、再セットアップしてください。



再セットアップするには PART3の「再セットアップ」

Q 「Operating System not found」と表示された

A ハードディスクがフォーマット(初期化)されてしまったか、システムが壊れている

再セットアップしてください。



再セットアップするには PART3の「再セットアップ」

Q パソコンを起動したら画面にカーソルが表示された

A フロッピーディスクがセットされている

このパソコンで使用できないフロッピーディスクがセットされていると、このように表示されることがあります。
フロッピーディスクをフロッピーディスクドライブから取り出して、Windowsを起動してください。

Q ピーッというエラー音がした

A フロッピーディスクがセットされている

セットされているフロッピーディスクの種類によっては、ピーッというエラー音がしたりします。
フロッピーディスクをフロッピーディスクドライブから取り出して、Windowsを起動してください。

A ハードディスクに問題がある

メッセージや症状を書きとめて、『121wareガイドブック』をご覧のうえ、ご購入元、NECフィールディングの各支店、営業所などにご相談ください。

省電力機能

2

トラブル解決 Q & A

Q スタンバイ状態(サスペンド)にできない

A アプリケーションや周辺機器がスタンバイ機能に対応していない

アプリケーションや周辺機器によっては、スタンバイ機能を使うとパソコンが正常に動作しなくなることがあります。このような場合はWindowsを再起動してください(p.23)

また、このようなアプリケーションや周辺機器を使用中には、スタンバイ状態(サスペンド)にしないでください。

A 電話回線やネットワークに接続中にスタンバイ機能を使おうとした

電話回線やネットワークに接続している場合はスタンバイ状態(サスペンド)にすることはできません。回線を切断してからスタンバイ状態(サスペンド)にしてください。

A 「コントロールパネル」の「電源オプション」の設定が正しくない

「スタート」ボタン「コントロールパネル」「パフォーマンスとメンテナンス」「電源オプション」をクリックし、「電源設定」タブで電源設定を確認してください。

Q 自動的にスタンバイ状態(サスペンド)にすることができない

A 一定間隔でパソコンにアクセスする周辺機器や機能を使っている

双方向通信するプリンタなど、一定間隔でパソコンにアクセスする周辺機器や機能を使っている場合は、自動的にスタンバイ状態(サスペンド)にできないことがあります。周辺機器や機能を使わないようにするか、自動スタンバイの設定時間を変更してください。



休止状態(ハイバネーション)にしようとするスタンバイ状態(サスペンド)になってしまう



スタンバイ機能が設定されている

「スタート」ボタン「コントロールパネル」「パフォーマンスとメンテナンス」「電源オプション」で、休止状態(ハイバネーション)の設定が正しく行われているかどうか確認してください。



参照

休止状態(ハイバネーション)機能の設定 『もっと知りたいパソコン』PART1の「省電力機能」



スタンバイ状態(サスペンド)または休止状態(ハイバネーション)からの復帰(レジューム)時、画面が表示されない



NXパッドなどのポインティングデバイスやキーボードを操作すると正常に画面が復帰(レジューム)します



スタンバイ状態(サスペンド)または休止状態(ハイバネーション)から復帰しようとしたら、Windowsのログオン画面が表示された



このパソコンを使用するユーザーを選択すると、スタンバイ状態(サスペンド)または休止状態(ハイバネーション)にする前の画面が表示されます

スタンバイ状態(サスペンド)または休止状態(ハイバネーション)から復帰(レジューム)するときに、Windowsのログオン画面が表示されないようにするには、次の手順を行ってください。

- 1 「スタート」ボタン「コントロールパネル」「パフォーマンスとメンテナンス」「電源オプション」をクリックする
- 2 「詳細設定」タブをクリックする
- 3 「スタンバイから回復するときにパスワードの入力を求める」のをクリックしてにする
- 4 「OK」ボタンをクリックする

Q 復帰(レジューム)できない

A バッテリーの残量が足りない

ACアダプタを接続し、液晶ディスプレイを開いた状態でパソコンの電源を入れると、データが復帰(レジューム)します。

A アプリケーションや周辺機器がスタンバイ機能に対応していない

アプリケーションや周辺機器によっては、スタンバイ機能を使うとパソコンが正常に動作しなくなることがあります。このようなアプリケーションや周辺機器を使用中には、スタンバイ状態(サスペンド)にしないでください。

A パソコンがWindowsの終了処理を行っている途中で次のいずれかの操作をした

- ・ディスプレイを閉めた
- ・スリープ状態にした
- ・電源を切った

このような操作をすると、データを正常に復帰(レジューム)できなくなることがあります。電源スイッチ(⏻)で電源を入れたあとメッセージが表示された場合は、メッセージにしたがってください。

A 休止状態(ハイバネーション)中に機器の構成を変えた

一度パソコンの電源を切り、機器構成を元どおりに戻してからもう一度パソコンの電源を入れてください。

A パスワードが設定されている(LaVie Tのみ)

スタンバイ状態(サスペンド)からの復帰(レジューム)時にキャップスロックキーランプ(⌨)とスクロールロックキーランプ(⇄)が同時に点滅している場合は、パスワードが設定されています。パソコンの電源を入れたときに入力したパスワードを入力し、【Enter】を押してください。



モニタの電源が切れない



3Dスクリーンセーバーを使っている

3Dスクリーンセーバーを使っていると、「電源オプション」で「モニタの電源を切る」を設定しても、モニタの電源が切れない場合があります。
この場合は、他のスクリーンセーバーをお使いください。

パスワード

2

トラブル解決 Q & A

Q 「入力されたパスワードが間違っています」と表示された

A パスワードが正しく入力されていない

パスワードをもう一度確認して、正しく入力しなおしてください。

A キーがロックされている

キャップスロックキーランプ(**Alt**)またはニューメリックロックキーランプ(**Num**)が点灯している場合は、【Caps Lock】や【Num Lock】がロックされています。キーのロック状態がパスワード設定時と異なっていると、パスワードが正しく入力できないことがあります。ロックの状態を確認し、パスワードを設定したときと同じ状態にしてから、もう一度パスワードを入力しなおしてください。

キーのロック / 解除方法

【Caps Lock】のロックと解除

【Shift】を押したまま【Caps Lock】を押す

【Num Lock】のロックと解除

LaVie J / LaVie Mの場合:【Fn】+【F12】を押す

上記以外のモデルの場合:【Num Lock】を押す

Q パスワードを忘れてしまった

A Windowsのパスワードを忘れた場合

Windowsのパスワードを忘れてしまった場合、忘れてしまったパスワードを復元することはできません。

次のいずれかの操作で対処してください。

- Windowsのログオン画面の「パスワード入力」欄の右にある **?** をクリックしてパスワードのヒントを確認する
- 別のユーザアカウントでログオンする
- 「パスワードリセット ディスク」を使って新しいパスワードを作成する
- コンピュータの管理者のアカウントを持つ人に新しいパスワードを作成してもらう



「パスワードリセット ディスク」について Windowsのヘルプ

A

ユーザパスワードやスーパーバイザパスワードを忘れた場合

ユーザパスワードを忘れてしまった場合は、スーパーバイザパスワードでBIOSセットアップユーティリティを起動して以下の手順を行ってください。

LaVie Tの場合

新しいユーザパスワードを設定してください。

LaVie T以外のモデルの場合

スーパーバイザパスワードをいったん解除し、もう一度スーパーバイザパスワード、ユーザパスワードを設定してください。



ユーザパスワード、スーパーバイザパスワード 『もっと知りたいパソコン』PART1の「セキュリティ機能」

スーパーバイザパスワードを忘れてしまった場合は、解除処置が必要です。『121wareガイドブック』をご覧のうえ、NECフィールドイングの各支店、営業所などにご連絡ください。



メモ

- ・パスワード解除処置は保証期限内でも有償です。
- ・パスワード解除処置は原則としてお客様のお持ち込みによる対応となります。機密保持のため、お客様ご本人からのご依頼に限り、処置をお受けいたします。
- ・パスワード解除処置を依頼される場合は、次のものをすべてご用意ください。
 1. 本機のご購入を証明するもの(保証書など)
 2. 身分証明書(お客様ご自身を証明できるもの)
 3. 印鑑
- ・パスワード解除処置をご依頼の際、受付にてお客様ご自身により専用の用紙に必要事項を記入・捺印していただくことが必要です。専用品紙の記載事項にご同意いただけない場合には、処置のご依頼に対応しかねる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

バッテリー

Q 充電できない

A バッテリーがフル充電されている

既にバッテリーがフル充電されていたりフル充電に近い状態だと、充電されないことがあります。バッテリーがフル充電されている場合はACアダプタを接続してもバッテリー充電ランプ(□)が消灯しています。

A バッテリーパックが接触不良を起こしている

バッテリーパックが接触不良の場合は、バッテリー充電ランプ(□)が点滅します。一度バッテリーパックを取り外してから取り付けなおしてください。

Q フル充電したのにバッテリー充電ランプが点灯する

A 異常ではありません

バッテリーは少しずつ自然放電しているため、それを補充するため、ACアダプタが接続されている場合は自動的に充電が始まる場合があります。故障ではありません。

Q バッテリー充電ランプが点滅する

A バッテリーが正しく取り付けられていない

電源を切り、ACアダプタとバッテリーパックを取り外してからもう一度正しく取り付けなおしてください。


バッテリーパックを取り付けなおしてもなおらない場合は、『もっと知りたいパソコン』PART1の「バッテリー」をご覧ください。バッテリーリフレッシュを行ってください。バッテリーリフレッシュを行ってもなおらない場合は、バッテリーパックの寿命ですので、別売のバッテリーパックと交換してください。



画面右下の通知領域に電源アイコンが表示されない

A

バッテリーパックが取り付けられていない

バッテリーパックでパソコンを使っている場合は、電源アイコン()が表示されます。

A

電源アイコンを表示しない設定になっている

次の手順を行ってください。

- 1 「スタート」ボタン 「コントロールパネル」 「パフォーマンスとメンテナンス」 「電源オプション」をクリックする
- 2 「詳細設定」タブをクリックする
- 3 「アイコンをタスクバーに常に表示する」の をクリックして にする
- 4 「OK」ボタンをクリックする

ディスプレイ

2

トラブル解決 Q & A

Q ディスプレイに何も表示されない

A 液晶ディスプレイの輝度(明るさ)が適切でない

パソコンの液晶ディスプレイの輝度を調整してください。

明るくするには

【Fn】+【F8】を押す

暗くするには


【Fn】+【F9】を押す

A 液晶ディスプレイに表示できない解像度に設定されている

強制的にパソコンの電源を切ったあと、セーフモードでWindowsを起動して、解像度を設定しなおしてください。



参照

- ・強制的に電源を切る方法 このPARTの「強制的にパソコンの電源を切る」(p.39)
- ・セーフモードでWindowsを起動する方法 PART1の「セーフモードでWindowsを起動する」(p.25)
- ・解像度を設定する方法  「ばそガイド」 「パソコンでできること」 「画面の設定」


A 外部ディスプレイが接続されている

外部ディスプレイを接続し、画面の出力先が「CRT(またはモニター)」になっている場合や「TV(またはテレビ)」になっている場合は、パソコンの液晶ディスプレイに画面が表示されません。

パソコンの画面のプロパティ、またはキーボードの【Fn】+【F3】を押して、画面の出力先を変更してください。



参照

画面のプロパティの設定手順について  「ばそガイド」 「パソコンでできること」 「画面の設定」



- ・出力先を画面のプロパティで変更した場合、変更後の画面に設定の確認メッセージが表示されます。何も操作しないと画面の出力先は変更前の状態に戻ります。
- ・いったんパソコンの電源を切り、接続している外部ディスプレイを外して起動した場合は、画面の出力先は必ずパソコンの液晶ディスプレイに変更されます。

また、接続している外部ディスプレイの電源が入っていること、パソコンとの接続もあわせて確認してください。

DirectXに対応したアプリケーションを実行した

DirectXに対応した一部のゲームなどのアプリケーションを実行すると、画面が表示されなくなることがあります。アプリケーションの添付マニュアルを参照し、表示解像度を320×200ドット、640×400ドット以外に変更すると、障害を回避できることがあります。



320×200ドット、640×400ドットの解像度でしか使えないアプリケーションは、このパソコンでは正常に動作しない場合があります。

これらのチェックを行っても画面に何も表示されない場合は、故障が考えられます。『121wareガイドブック』をご覧のうえ、ご購入元、NECフィールディングの各支店、営業所などにご相談ください。



画面が真っ暗になった



電源管理の設定を確認してください

「スタート」ボタン「コントロールパネル」「パフォーマンスとメンテナンス」「電源オプション」で「モニタの電源を切る」を設定している場合、NXパッドかキーボードを操作すると元の画面が表示されます。元に戻らない場合は、スタンバイ状態(サスペンド)になっていることが考えられます。スタンバイ状態(サスペンド)になっていると、電源ランプが点滅しています。スタンバイ状態(サスペンド)から復帰(レジューム)させてください。

Q 解像度や表示色を変更できない

A 「互換性の警告」ウィンドウからWindowsを再起動しようとした

「スタート」ボタン 「コントロールパネル」 「デスクトップの表示とテーマ」 「画面」で解像度や表示色の設定を変えた場合に、「互換性の警告」ウィンドウが表示されることがあります。「互換性の警告」ウィンドウで「新しい表示設定でコンピュータを再起動する」を選んで「OK」ボタンをクリックします。Windowsを正常に再起動できない場合は、一度強制的にパソコンの電源を切った後、もう一度電源を入れなおしてください。



参照

再起動する PART1の「Windowsを再起動する」(p.23)

「互換性の警告」ウィンドウが表示されている場合は次のように対処してください。

- 1 「再起動せずに新しい色の設定を適用する」を選んで「OK」ボタンをクリックする
- 2 Windowsを再起動する(p.23)

Q コマンド プロンプトがアクティブのときにスタンバイ状態(サスペンド)から復帰(レジューム)させても画面が表示されない

A 【Alt】+【Tab】を押してタスクを切り替えれば、正常に動作するようになります

Q フルスクリーンになったコマンド プロンプトを元に戻したい

【Alt】+【Enter】を押すと元の画面サイズに戻ります。

NX パッド / マウス

Q 何も反応しない、または反応が鈍い

A 指先やNXパッドが汚れている

指先やNXパッドに水分や油分がついていると、正常に動作しません。汚れを拭き取ってから操作してください。

A NXパッドの2カ所以上に同時に触れている

NXパッドの2カ所以上に同時に触れていると、正常に動作しません。1カ所だけに触れるようにしてください。

A NXパッドを使用しない設定になっている

キー入力しながらパッドで操作しようとした場合

購入時の設定では、誤動作防止のため、キー入力時のパッド操作ができないようになっています。キー入力が終わってからNXパッドを操作するか、または次の手順で設定を変更してください。

1 「スタート」ボタン 「コントロールパネル」 「プリンタとその他のハードウェア」 「マウス」をクリックする
「マウスのプロパティ」ウィンドウが表示されます。

2 「タッピング」タブの「タイピング」の「キー入力時タップ・ポインタ移動しない」のをクリックして にする

BIOSセットアップメニューの設定が正しくない場合

LaVie Lの場合

BIOSセットアップユーティリティの「詳細」の「NXパッド&PS/2マウス」を「自動」に設定してください。PS/2マウス使用時は「両方」に設定してください。

LaVie Tの場合

BIOSセットアップユーティリティで「拡張設定」の「NXパッド」を「使用する」に設定してください。

上記以外のモデルの場合

BIOSセットアップユーティリティの「詳細」の「NXパッド」を「使用する」に設定してください。



BIOSセットアップユーティリティの設定 『もっと知りたいパソコン』PART4の「BIOSセットアップユーティリティ」

A パソコンの処理に時間がかかっている

ポインタが ⌚ になっているときは、プログラムの処理が行われているので、NXパッドの操作は受け付けられません。処理が終わるまで待ってください。しばらく待ってもNXパッドの操作ができない場合は、プログラムに異常が発生して動かなくなった(フリーズした)と思われます。アプリケーションを強制終了してください。



強制終了をする このPARTの「異常のあるアプリケーションを終了させるには」(p.38)

A 「マウスのプロパティ」で「ボタン設定」が変更されている

次の手順にしたがって設定を変更してください。

- 1 「スタート」ボタン 「コントロールパネル」 「プリンタとその他のハードウェア」 「マウス」をクリックする
「マウスのプロパティ」ウィンドウが表示されます。
- 2 「ボタン」タブの「ボタン設定」で使いやすいように変更する
- 3 「OK」ボタンをクリックする

A ポインタの速度が遅くなっている

- 1 「スタート」ボタン 「コントロールパネル」 「プリンタとその他のハードウェア」 「マウス」をクリックする
「マウスのプロパティ」ウィンドウが表示されます。
- 2 「動作」タブの「速度と加速度」の設定を使いやすいように変更する
- 3 「OK」ボタンをクリックする



NXパッドやマウスの誤操作を防ぎたい

A

マウス使用時に、NXパッドからの入力を無効にする

マウス使用時には、NXパッドの誤操作を防ぐため、NXパッドからの入力を無効にすることができます。

LaVie C/LaVie J/LaVie Mの場合

- 1 パソコンの電源を入れて「NEC」のロゴが表示されたら【F2】を押す
BIOSセットアップユーティリティのメイン画面が表示されます。



チェック

BIOSセットアップユーティリティが表示されない場合は、いったん電源を切り、【F2】を押しながら電源を入れなおしてください。

- 2【**↑**】を押して「詳細」を選ぶ
- 3【**↓**】を押して「NXパッド」を選ぶ
- 4【F5】または【F6】を押して「使用しない」に設定する
- 5【**↓**】を押して「終了」を選ぶ
- 6【**↓**】を押して「変更を保存して終了する」を選ぶ
- 7【Enter】を押す
「設定の変更を保存して終了しますか？ はい いいえ」と表示されます。
- 8「はい」を選び【Enter】を押す
自動的にWindowsが再起動します。
これで、マウス使用時のNXパッドの入力が無効になります。

LaVie Lの場合

- 1 パソコンの電源を入れて「NEC」のロゴが表示されたら【F2】を押す
BIOSセットアップユーティリティのメイン画面が表示されます。



チェック

BIOSセットアップユーティリティが表示されない場合は、いったん電源を切り、【F2】を押しながら電源を入れなおしてください。

- 2【**↑**】を押して「詳細」を選ぶ

- 3 「NXパッド&PS/2マウス」を選ぶ
- 4 USBマウスの場合【F5】または【F6】を押して「使用しない」に設定する
マウス/テンキーボード用コネクタに接続するPS/2マウスの場合、【F5】または【F6】を押して「自動」に設定する。
- 5 【】を押して「終了」を選ぶ
- 6 【】を押して「変更を保存して終了する」を選ぶ
- 7 【Enter】を押す
「設定の変更を保存して終了しますか？ はい いいえ」と表示されます。
- 8 「はい」を選び【Enter】を押す
自動的にWindowsが再起動します。
これで、マウス使用時のNXパッドの入力が無効になります。

LaVie Tの場合

- 1 パソコンの電源を入れて「NEC」のロゴが表示されたらすぐ【F2】を押し続ける
BIOSセットアップユーティリティの標準設定画面が表示されます。



チェック

BIOSセットアップメニューが表示されない場合は、いったん電源を切り、【F2】を押しながら電源を入れなおしてください。

- 2 【】を押して「拡張設定」を選ぶ
- 3 【】を押して「NXパッド」を選ぶ
- 4 【Fn】+【】または【Fn】+【】を押して「使用しない」に設定する
- 5 【F10】を押す
確認メッセージが表示されます。
- 6 【Enter】を押す
自動的にWindowsが再起動します。
これで、マウス使用時のNXパッドの入力が無効になります。


キーボード



キーボードのキーを押しても、何も反応しない

A

パソコンの処理に時間がかかっている

マウスポインタがになっているときは、プログラムの処理が行われているので、キーボードからの操作は受け付けられません。処理が終わるまで待ってください。しばらく待ってもキーボードの操作ができない場合は、プログラムに異常が発生して動かなくなった(フリーズした)と思われます。アプリケーションを強制終了してください。



参照

強制終了をする このPARTの「異常のあるアプリケーションを終了させるには」(p.38)

A


キーボードの設定が正しくない

別売のキーボードを使う場合には、設定が必要です。次の方法でキーボードの設定を行ってください。



チェック

- ・この方法で設定すると別売のキーボードが使えますが、キーによっては使えなくなるものがあります。
- ・PS/2キーボードは使用できません。

1 「デバイスマネージャ」を開き、「キーボード」の左のをクリックする







参照

デバイスマネージャの開きかた 「デバイスマネージャ」の開きかた (p.iii)

2 表示されたキーボード名をダブルクリックする

3 「ドライバ」タブの「ドライバの更新」ボタンをクリックする
「ハードウェアの更新ウィザード」ウィンドウが表示されます。

4 「一覧または特定の場所からインストールする」のをクリックしてにする



- 5 「次へ」ボタンをクリックする
- 6 「次の場所で最適のドライバを検索する」の  をクリックして  にする
- 7 「次の場所を含める」の をクリックして にし、キーボードのマニュアルなどに記載されているフォルダを指定して「次へ」ボタンをクリックする
- 8 「次へ」ボタンをクリックする
これ以降は画面の指示にしたがって設定してください。



キーボードで押したキーと違う文字が表示される



キーがロックされている

キャップスロックキーランプ () またはニューメリックロックキーランプ () が点灯している場合は、【Caps Lock】や【Num Lock】がロックされています。キーのロック状態を確認してください。

キーのロック / 解除

【Caps Lock】のロックと解除

【Shift】を押したまま【Caps Lock】を押す

【Num Lock】のロックと解除

LaVie J/LaVie Mの場合:【Fn】+【F12】を押す

上記以外のモデルの場合:【Num Lock】を押す



入力したいモードになっていない

日本語入力とアルファベット入力を切り替えたいときは、【Alt】を押したまま【半角 / 全角】を押します。



参照

日本語入力のモードについて 『もっと知りたいパソコン』PART1の「キーボード」

サウンド機能

Q 光デジタルオーディオ出力からの音が鳴らない

A オーディオ機器と正しく接続されていない

パソコンの光デジタルオーディオ(S/PDIF)出力端子と、デジタルオーディオ機器の光デジタル入力端子が、市販のデジタルケーブルで正しく接続されているか確認してください。

A 光デジタルオーディオ出力が使えない設定になっている

「ばそガイド」の「パソコンでできること」-「サウンドの設定」をご覧ください。光デジタル出力を使えるように設定してください。

A オーディオ機器のサンプリングレートがこのパソコンに対応していない

このパソコンの光デジタルオーディオ出力のサンプリングレートは48kHzです。接続先のオーディオ機器が48kHzのサンプリングレート入力に対応しているか確認してください。

周辺機器



周辺機器を取り付けたらパソコンが正常に動かなくなった



周辺機器のドライバが原因でパソコンが起動しなくなっている

セーフモードでWindowsを起動してドライバを設定してください。

1 セーフモードでWindowsを起動する(p.25)

2 「デバイスマネージャ」を開く



参照

デバイスマネージャの開きかた 「デバイスマネージャ」の開きかた (p. iii)

3 追加した周辺機器のアイコンをダブルクリックする

「周辺機器のプロパティ」ウインドウが表示されます。

4 「全般」タブをクリックする

5 「デバイスの使用状況」の▼をクリックし、「このデバイスを使わない(無効)」を選ぶ

新しく取り付けた周辺機器のドライバが無効になります。

6 「OK」ボタンをクリックする

新しく取り付けた周辺機器のドライバが無効になり、Windowsを再起動すると、通常モードで起動します。

この操作を行ってもWindowsが起動しない場合は、パソコンの電源を切ってから新しく取り付けた周辺機器を取り外し、周辺機器のドライバを更新します。この場合、使いたい周辺機器の最新のドライバが必要です。



メモ

最新のドライバは周辺機器メーカーのホームページなどでダウンロードしてください。また、Windows Updateでも周辺機器のドライバを更新できることがあります。Windows Updateを利用するには「スタート」ボタン「すべてのプログラム」「Windows Update」をクリックしてください。

Windowsが起動したら、次のようにしてドライバを更新してください。

1 「デバイスマネージャ」を開く



参照

デバイスマネージャの開きかた 「「デバイスマネージャ」の開きかた (p. iii)

2 追加した周辺機器のアイコンをダブルクリックする

「周辺機器のプロパティ」ウインドウが表示されます。

3 「ドライバ」タブをクリックする

4 「ドライバの更新」ボタンをクリックする

以降は画面の指示にしたがってください。

A

割り込みレベルの設定が正しくない

周辺機器の中には、使用する際、割り込みレベルやDMAチャンネルの設定が必要な場合があります。周辺機器の使用に必要な割り込みレベルがすでに使用済みの場合、Windowsが起動しなくなったり、動作が不安定になったりすることがあります。割り込みレベルが重ならないよう、次の手順で設定を変更してください。

1 「デバイスマネージャ」を開く

表示された割り込みを確認し、必要に応じて設定を変更してください。



参照

デバイスマネージャの開きかた 「「デバイスマネージャ」の開きかた (p. iii)



参照

リソースの変更 『もっと知りたいパソコン』PART3の「周辺機器を接続する前に」

Q

別売の周辺機器を取り付けたが正しく動作しない

A

電源を入れる順序が正しくない

Windowsが起動してから周辺機器の電源を入れても、パソコン側で周辺機器が正しく認識されません。最初に周辺機器の電源を入れてから、パソコンの電源を入れてください。



USBおよびIEEE1394対応の周辺機器は、Windowsが起動した後から電源を入れても正しく認識されます。

A

周辺機器がパソコンに正しく接続されていない。または、取り付けた周辺機器の設定が正しくない

周辺機器によっては、設定スイッチの変更やドライバなどのインストールが必要な場合があります。周辺機器のマニュアルをご覧ください。設定を確認してください。

A

周辺機器が正常に動作していない

デバイスマネージャの周辺機器のところに赤い「×」や黄色い「！」や緑の「？」がついている場合、その周辺機器が何らかの理由で正常に動作していないことが考えられます。赤い「×」や黄色い「！」や緑の「？」がつかないように設定しなおしてください。



参照

周辺機器の設定 『もっと知りたいパソコン』のPART3の「周辺機器を使う」または周辺機器のマニュアル

Q

周辺機器のドライバをインストールできない/ドライバを更新できない

A

制限ユーザーでログオンしている

このパソコンを複数の人で使うようにしている場合は、コンピュータの管理者に設定しているユーザアカウントで周辺機器のドライバのインストール、更新を行う必要があります。

いったんログオフし、コンピュータの管理者に設定しているユーザアカウントでログオンしてから周辺機器のドライバのインストール、更新を行ってください。

Q ドライブ名がおかしい

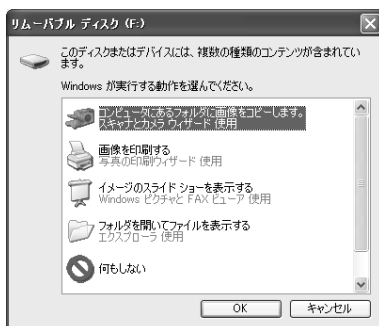
A 周辺機器を接続したまま、スタンバイ状態(サスペンド)や休止状態(ハイバネーション)にしている

お使いの周辺機器によっては、スタンバイ状態(サスペンド)や休止状態(ハイバネーション)にするとCD/DVDドライブのドライブ名が変更される場合があります。

このような場合はWindowsを再起動してください。

Q PCカードをセットしたらウィンドウが表示された

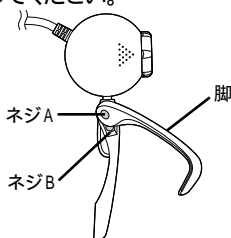
次のようなウィンドウが表示された場合は、p.74をご覧ください。



Q USBカメラの角度の固定ができない

ネジがゆるんでいる

使用している間に添付または別売のUSBカメラの首のネジがゆるんで角度の固定ができなくなる場合があります。三脚を止めているネジAを外して脚を取り外し、ネジBを締めてください。




アプリケーション



ワンタッチスタートボタンを押してもアプリケーションが起動しない



「ワンタッチスタートボタン」の設定が変更されている

画面右下の通知領域の「ワンタッチスタートボタン」をダブルクリックし、表示されたユーティリティ画面で設定を確認してください。



参照

ワンタッチスタートボタンを設定する 「ばそガイド」-「パソコンでできること」-「ワンタッチスタートボタンの設定」



アプリケーションをインストールできない



制限ユーザーでログオンしている

このパソコンを複数の人で使うように設定している場合は、コンピュータの管理者に設定しているユーザーアカウントでアプリケーションをインストールする必要があります。

いったんログオフし、コンピュータの管理者に設定しているユーザーアカウントでログオンしてからインストールしなおしてください。

ローカルエリアネットワーク(LAN)に接続しようとしたら

(LAN内蔵モデル/LANカード添付モデル/2.4GHzワイヤレスLANモデルのみ)

Q ネットワークへの接続方法が分からない

LAN内蔵モデル/LANカード添付モデルをご使用の方は、『もっと知りたいパソコン』PART2の「LAN(ローカルエリアネットワーク)」をご覧ください。また、必要なネットワークソフトウェアを正しくセットアップしてください。

Q ネットワークに接続できない

A 接続が正しくない

ネットワーク管理者に相談して、パソコンとハブがリンクケーブルで正しく接続されているかを確認してください。

A 設定が間違っている

プロトコルなどの設定が間違っていないか確認してください。また、インターネット接続の共有を有効にしている場合は、設定を確認してください。

マイ ネットワークに「ネットワーク全体」のアイコンしか表示されない

マイ ネットワークに表示されるまでには、時間がかかることがあります。しばらく待ってから、「表示」メニューの「最新の情報に更新」をクリックしてください。それでも表示されない場合は、ネットワークが正常に接続されていないか、ネットワークソフトウェアの設定が正しくありません。接続の方法やネットワークソフトウェアを確認してください。

マイ ネットワークに自分のコンピュータしか表示されない

マイ ネットワークに表示されるまでには、時間がかかることがあります。しばらく待ってから、「表示」メニューの「最新の情報に更新」をクリックしてください。それでも表示されない場合は、接続しようとしているワークグループが一致しているか確認してください。設定されているワークグループは、「スタート」ボタン「コントロールパネル」「パフォーマンスとメンテナンス」「システム」をクリックし、「コンピュータ名」タブで調べることができます。

A アダプタアドレス(MACアドレス)等の設定が間違っている

ネットワークを使用するには、このパソコンのアダプタアドレス(MACアドレス)が必要な場合があります。サーバー等の設定を確認してください。



参照

MACアドレスの調べかた 『もっと知りたいパソコン』PART2の「LAN(ローカルエリアネットワーク)」

Q 共有ドライブやフォルダが使えない

A 「Microsoftネットワーク用ファイルとプリンタ共有」が組み込まれていない

「スタート」ボタン 「コントロールパネル」 「ネットワークとインターネット接続」 「ネットワーク接続」 をクリックして表示されるLAN接続のアイコンを右クリックし、「プロパティ」 をクリックして、「全般」 タブの「この接続には次の項目を使用します」欄を確認してください。

「Microsoftネットワーク用ファイルとプリンタ共有」が組み込まれていない場合は、共有ドライブやフォルダを使うことはできません。

このサービスは、「Microsoftネットワーク用ファイルとプリンタ共有」をインストールすると使えるようになります。

A お使いのコンピュータが共有を行う設定になっていない

ネットワークに接続された他のコンピュータからこのパソコンを利用するには、共有するドライブやフォルダを設定する必要があります。

利用したいドライブやフォルダを右クリックし、表示されたメニューの中から「共有とセキュリティ」 をクリックし、「共有」 タブの「ネットワーク上でこのフォルダを共有する」の をクリックして にしてください。

共有設定が行われると、ドライブやフォルダのアイコンが変わります。

A 共有ドライブやフォルダのアクセス権が正しくない

共有ドライブやフォルダには、アクセス権を設定できるようになっています。設定されているアクセス権を確認してください。



【F12】を押してもネットワークブートができない(LAN内蔵モデルのみ)

A

BIOSセットアップユーティリティの「起動」メニューで「Networkブート」を「使用する」に選択するとネットワークからの起動が可能になります(LaVie T以外のモデルの場合)

パソコンの電源を入れて「NEC」のロゴ画面で【F12】を押しても、ネットワークブート処理にならないことがあります。

この場合は、いったん電源を切り、【F12】を押しながら電源を入れてください。

A

再度【F12】を押しながら電源を入れる(LaVie Tの場合)

パソコンの電源を入れて「NEC」のロゴ画面で【F12】を押し続けても、ネットワークブート処理にならないことがあります。この場合は、いったん電源を切り、【F12】を押しながら電源を入れてください。

その他



インターネット / パソコン通信 / FAXが使えない



分岐アダプタを使用している

電話機を使用中の場合

分岐アダプタを使って1つの電話回線を電話機とパソコンの両方に接続している場合、電話機の使用中にはパソコンでは通信はできません。電話を切るとパソコンで通信できるようになります。

電話機を使用していない場合

分岐アダプタが壊れている可能性があります。分岐アダプタを取り外し、モジュラーコンセントとパソコンのモデムを直接接続してから再度通信してみてください。



コンピュータウイルスが検出された




すぐにウイルスを駆除し、被害を届け出てください

パソコンがウイルスに感染していることがわかったら、すぐにウイルスを駆除し、二次感染を防ぐようにしてください。



参照

ウイルスの感染予防と駆除 PART1の「コンピュータウイルスの侵入を防ぐ」(p.13)または「ばそガイド」・「トラブルの予防」・「コンピュータウイルスに注意しよう」



日付と時刻を確認したい

A

内蔵のカレンダー用電池が十分に充電されているかを確認してから設定してください

このパソコンの内蔵時計はカレンダー用電池で動いています。内蔵のカレンダー用電池の充電が不十分だと、日付や時刻が正しく表示されないことがあります。日付や時刻が合っていないと、保存したファイルの時間や、電子メールを送信した日付がおかしくなったりします。

このパソコンの購入直後や、パソコンを2ヵ月以上使っていなかった場合などには、ACアダプタをパソコンに約40時間以上接続したままにしてカレンダー用電池を充電したあと、次の手順で日付と時刻を設定しなおしてください。

- 1 「スタート」ボタン 「コントロールパネル」 「日付、時刻、地域と言語のオプション」 「日付と時刻」をクリックする
「日付と時刻のプロパティ」ウィンドウが表示されます。
正しい日付と時刻を設定します。



- 2 設定が終了したら「OK」ボタンをクリックする

「OK」ボタンをクリックせずに画面を閉じると、設定は変更されません。

上記の方法で日付や時刻を合わせても設定が合わなくなる場合は、内蔵のカレンダー用電池の寿命が考えられます。『121wareガイドブック』をご覧ください。え、NECフィールディングの各支店、営業所などにご相談ください。



インターネットエクスプローラを終了しても回線が切断されない


A

インターネットエクスプローラを終了しても「自動切断」ウィンドウが表示されず、回線が切断されない場合は、次の設定を行ってください。

- 1 インターネットエクスプローラを起動し、「ツール」メニュー「インターネット オプション」をクリックする
- 2 「接続」タブをクリックし、「ダイヤルアップと仮想プライベート ネットワークの設定」の「設定」ボタンをクリックする
- 3 「ダイヤルアップの設定」欄で「詳細設定」ボタンをクリックする
「ダイヤルアップの詳細」ウィンドウが表示されます。
- 4 「接続が必要なくなったとき切断する」の をクリックして にする
- 5 「OK」ボタンをクリックする
- 6 「OK」ボタンをクリックする
- 7 「OK」ボタンをクリックする



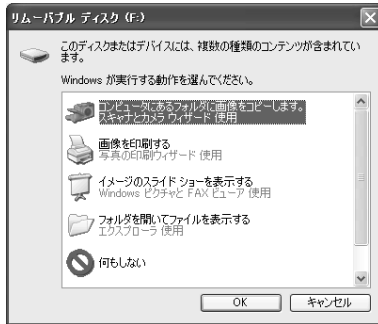
チェック

上記の設定を行った場合でも、「自動切断」ウィンドウが表示されず、回線が接続されたままになることがあります。回線を切断するには、画面右下の通知領域にある  をクリックし、「切断」ボタンをクリックしてください。



CD-ROM、PCカードなどをセットしたらウィンドウが表示された

CD-ROM、PCカードなどをセットすると、次のようなウィンドウが表示される場合があります。



画面は、セットしたメディアやその中に保存されているファイルの種類により異なります

上記のようなウィンドウが表示された場合は、実行したい操作をクリックし、「OK」ボタンをクリックしてください。

どの操作を選べばよいのかわからなかったり、セットしたメディアにどんなファイルが入っているのかわからない場合は、いったん をクリックしてウィンドウを閉じてください。

このあと、「スタート」ボタン「マイコンピュータ」の中に表示されているメディアを開いて内容を確認してください。

3

再セットアップ

パソコンのシステムを購入時と同じ状態に戻したいときや、ドライブの容量を変更したいときは、パソコンを再セットアップしてください。再セットアップは、手順をよく確認してから行ってください。

再セットアップする前に

再セットアップをすると、パソコンを購入時と同じ状態に戻すことやCDドライブの容量を変更することができます。再セットアップの種類によっては購入後にハードディスクに保存したファイルはすべて消えてしまいます。時間もかかる作業なので、再セットアップが必要かどうかをよく確認してからはじめてください。



メモ

再セットアップ

購入時、ハードディスク(「NEC-RESTORE」というドライブ)には『LaVie Recovery System』という「再セットアップ」と「アプリケーションの追加と削除」に必要なデータがあります。再セットアップとは、『LaVie Recovery System』のデータを使って、システムを購入時と同じ状態に戻す作業のことです。Windowsの再インストールも再セットアップに含まれます。(お使いのモデルによっては一部インストールが必要なアプリケーションがあります。詳しくは「再セットアップ時の注意」の「再セットアップ後にアプリケーションをインストールしなす(P.86)をご覧ください。)

こんなときは再セットアップ

次のような場合は、パソコンの再セットアップが必要です。
他にもPART1の「トラブル解決への第一歩」やPART2の「トラブル解決Q&A」でトラブルを解決できなかった場合は、パソコンの再セットアップが必要です。

パソコンを購入時の状態に戻したいとき

Windowsを購入時の状態に戻したい

標準再セットアップ

・購入時と同じ状態にする

ハードディスクの構成を変えたいとき

CDドライブの容量を変えたい

カスタム再セットアップ

・ユーザー設定による再セットアップをする

CDドライブ以外のデータを残したまま再セットアップしたい

カスタム再セットアップ

・CDドライブのみ再セットアップする

再セットアップの種類

再セットアップには、「標準再セットアップ」、「カスタム再セットアップ」の2種類があります。

標準再セットアップ

購入時と同じ状態にする

Cドライブのみを再セットアップしてCドライブの内容をパソコンの購入時と同じ状態に戻します。

初心者の方や、ハードディスクの領域を変更する必要がない方は、ぜひこの方法で再セットアップすることをおすすめします。



チェック

- ・この方法で、再セットアップを行う場合は、ハードディスクにある『LaVie Recovery System』のデータが必要です。
- ・Cドライブのデータは削除されるので、大切なデータはバックアップが必要です。

カスタム再セットアップ

カスタム再セットアップには次の2種類あります。

カスタム再セットアップを行うには『LaVie Recovery System』のデータをCDにCD-R/RWドライブまたはCD-R/RW with DVD-ROMドライブを使って作成する(書き出す)必要があります。

CDの作成については「『LaVie Recovery CD』と『アプリケーション CD』の作成方法」(p.83)をご覧ください。

ユーザ設定による再セットアップをする

ハードディスク(Cドライブ)の領域を設定して再セットアップする方法です。この方法で再セットアップすると、Cドライブの容量を変更することができます。残りのハードディスク容量はDドライブ(FAT32)として確保されます。

チェック

- ・一度、この再セットアップを行うと『標準再セットアップ』を行うことはできなくなります。
- ・内蔵のハードディスクのデータは削除されるので大切なデータはバックアップが必要です。

Cドライブのみ再セットアップする

Cドライブのみを再セットアップしてCドライブの内容をパソコンの購入時と同じ状態に戻します。この方法で再セットアップすると、Cドライブ以外のハードディスクのデータを残しておくことができます。

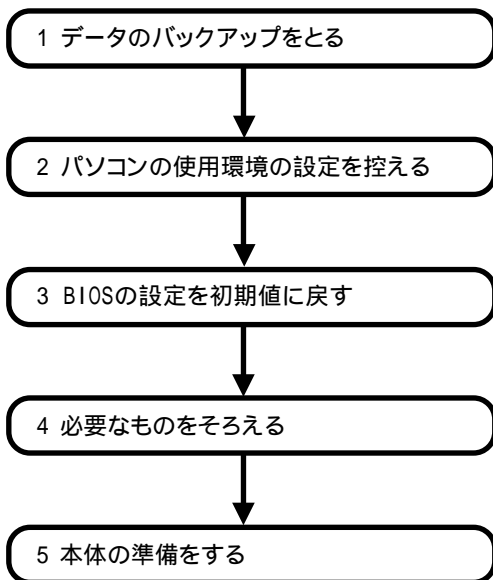
チェック

ハードディスクに、プライマリパーティションや拡張パーティションが合計4つ以上ある場合はCドライブのみの再セットアップをすることはできません。その場合は、Cドライブ以外のパーティションを削除してから再セットアップを行ってください。大切なデータはバックアップが必要です。

再セットアップの準備をする

操作の流れ

再セットアップの前に、次の手順で準備をしてください。



3

再
セ
ッ
ト
ア
ッ
プ

データのバックアップをとる

『LaVie Recovery System』のデータで再セットアップできるのは、購入時に入っていたアプリケーションだけです。

再セットアップをすると、次のようなデータやアプリケーションはすべて削除されます。また、再セットアップの種類によっては内蔵のハードディスクに保存されたデータも消えてしまいます。

パソコン購入後にCドライブに…

- ・インストールしたアプリケーション
- ・保存したデータ(アプリケーションで作成したデータや受信したメール、メールのアドレス帳など)
- ・登録した「お気に入り」のURL



チェック


大切なデータは、必ず記憶媒体(メディア)にバックアップしておいてください。

チェック

- ・ マルチユーザーでお使いの場合は、それぞれのユーザー名でログオンし、データのバックアップを行ってください。
- ・ Dドライブにバックアップすると、バックアップに必要な容量が足りない場合があります。
Dドライブに『LaVie Recovery System』のデータがある場合は、誤って再セットアップに必要なファイルを消してしまわないためにも、Dドライブ以外のメディアにバックアップすることをおすすめします。
- ・ メディアとしては、別売のハードディスクや、CD-R、CD-RW、フロッピーディスク、MOやZIPなどがあります。メディアによって記憶できる容量が異なります。また、読み書きするためのドライブを別途購入して増設しなければならないものもあります。
- ・ ユーザー名が再セットアップ後と異なる場合、バックアップしたデータが復元できない場合があります。再セットアップする前にユーザー名を控えてください。

このパソコンには、データのバックアップと復元に便利な「バックアップ-NX」というアプリケーションがあります。「バックアップ-NX」を使うと、このパソコンに添付されているアプリケーションで作成したデータや、インターネット設定のバックアップが簡単に行えます。また、購入して追加したアプリケーションで作成したデータのバックアップをとることもできます。

参照

バックアップ-NXについて  ばそガイド「パソコンでできること」「バックアップ-NX」

パソコンの使用環境の設定を控える

再セットアップすると、インターネットやBIOSセットアップユーティリティなどの設定は、すべて初期値に戻ってしまいます。再セットアップ後も現在と同じ設定でパソコンを使いたい場合は、現在の設定を控えておいてください。

インターネットの設定を控える

インターネットやメールを使用している場合、再セットアップをしてもインターネットのIDなどは有効ですが、以下の設定については再セットアップ後に、もう一度設定しなおす必要があります。再セットアップの前に以下の内容を控えておいてください。プロバイダの会員証がある場合は、アクセスポイントの電話番号以外の情報は会員証に記載されています。

- ・ ユーザーID
- ・ パスワード(正式パスワードまたは仮パスワード)
- ・ 電子メールアドレス
- ・ メールパスワード

- ・プライマリDNS
- ・セカンダリDNS
- ・インターネットメールサーバ
- ・ニュースサーバ
- ・アクセスポイントの電話番号



メモ

- ・「バックアップ-NX」を使うと、インターネットに関する情報のバックアップをとることができます。詳しくは「 ばそガイド」-「パソコンでできること」-「バックアップ-NX」をご覧ください。
- ・BIGLOBEをご利用の場合、「BIGLOBEサインアップナビ」で上記の内容を確認することができます。詳しくは「 ばそガイド」-「BIGLOBE入会案内」-「BIGLOBE入会手続きQ&A」-「ユーザIDやパスワードをもう一度確認したい」をご覧ください。

なお、CDドライブに受信したメールや「お気に入り」に登録したURLは、再セットアップを行うと消えてしまいます。これらのデータをとっておく場合は、メールやURLファイルのバックアップをとっておいてください。

BIOSセットアップユーティリティの設定を控える

BIOSセットアップユーティリティを起動して、現在の設定を控えてください。



メモ

再セットアップしても、パスワードの設定は有効です。

BIOSの設定を初期値に戻す



メモ

- ・BIOSの設定を初期値に戻しても、パスワードの設定は解除されません。
- ・PCカードをセットしている場合は、取り外してから以下の操作を行ってください。

LaVie Tの場合

- 1 パソコンの電源を入れて「NEC」のロゴが表示されたらすぐに【F2】を押し続ける
BIOSセットアップユーティリティの標準設定画面が表示されます。



チェック

BIOSセットアップユーティリティが表示されない場合は、いったん電源を切り、【F2】を押しながら電源を入れなおしてください。

2 【F5】を押す

「 Load default settings 」と表示されます。

3 【Enter】を押す

4 【F10】を押す

「 Save current settings and exit 」と表示されます。

5 【Enter】を押す

これでBIOSの設定が初期値に戻りました。

LaVie T以外のモデルの場合

- 1** パソコンの電源を入れて「 NEC 」のロゴが表示されたら【F2】を押す
BIOSセットアップユーティリティのメイン画面が表示されます。



チェック

BIOSセットアップユーティリティが表示されない場合は、いったん電源を切り、【F2】を押しながら電源を入れなおしてください。

2 【F9】を押す

「 デフォルト値をロードしますか? 」と表示されます。

- 3** 「はい」が選ばれていることを確認して【Enter】を押す

4 【F10】を押す

「 設定の変更を保存して終了しますか? 」と表示されます。

- 5** 「はい」が選ばれていることを確認して【Enter】を押す

これでBIOSの設定が初期値に戻りました。

必要なものをそろえる

再セットアップの作業に入る前に、このパソコンに添付されている次のCD、マニュアルを準備してください。

- ・『もっと知りたいパソコン』
- ・「Office XP Personal」CD-ROM(Office XPモデルのみ)
- ・「LaVie Recovery CD」(カスタム再セットアップのみ)
- ・「アプリケーション CD」(カスタム再セットアップのみ)

このパソコンには、添付されていません。「LaVie Recovery CD」と「アプリケーション CD」の作成方法をご覧ください。お使いのモデルにより枚数は異なります。標準再セットアップではこのCDは必要ありません。



メモ

パソコンの購入後に自分でインストールしたアプリケーションを再セットアップ後にも使用する場合は、そのアプリケーションのインストール用ディスクも準備してください。



チェック

- ・「LaVie Recovery CD」と「アプリケーション CD」は、パソコン購入時にハードディスクに『LaVie Recovery System』データが入っており、それをCDとして作成する(書き出す)必要があります。
- ・「LaVie Recovery CD」と「アプリケーション CD」を一度作成した場合は、再度作成することはできません。作成済みのCDを使って再セットアップしてください。

「LaVie Recovery CD」と「アプリケーション CD」の作成方法

(CD-R/RWドライブまたはCD-R/RW with DVD-ROMドライブをお使いの場合のみ)

次の手順でReadmeファイルをご覧ください、続けてCDを作成してください。



チェック

「NEC-RESTORE」がDドライブに設定されていない場合は、「NEC-RESTORE」をDドライブに設定する必要があります。詳しくは『NEC-RESTORE』を「Dドライブ」に設定するをご覧ください(p.84)

- 1 「スタート」ボタン-「ファイル名を指定して実行」をクリックする
「ファイル名を指定して実行」画面が表示されます。
- 2 「名前」欄に下記を入力して、「OK」ボタンをクリックする
D: ¥OS ¥LRS ¥Readme.htm
- 3 ReadmeファイルにしたがってCDを作成する

『NEC-RESTORE』を「Dドライブ」に設定する

ここでの作業は、「Dドライブ」が『NEC-RESTORE』のドライブに設定されていない場合です。

下記の手順は、LT900およびLaVieGのセカンドハードディスクドライブ搭載モデルを例に説明しています。



メモ



セカンドハードディスクドライブ搭載モデル(LT900およびLaVieGで選択した場合)では、購入時には「Dドライブ」がセカンドハードディスクドライブに設定されています。そのため、「LaVie Recovery CD」や「アプリケーションのCD」を作成する場合や「ドラネットおためしメニュー(Windows XP Professionalモデルを除く)」をご利用になる場合には必ず「Dドライブ」への変更が必要です。



チェック

アプリケーションが起動している場合はすべて終了させてから行ってください。

- 1 「スタート」-「コントロールパネル」-「パフォーマンスとメンテナンス」-「管理ツール」-「コンピュータの管理」-「記憶域」-「ディスクの管理」をクリックまたはダブルクリックする
- 2 (D:) を右クリックして、「ドライブ文字とパスの変更」を選択しクリックする
「D:()のドライブ文字とパスの変更」ウインドウが表示されます。
- 3 「変更」ボタンをクリックする
「ドライブ文字またはパスの変更」ウインドウが表示されます。
- 4 をクリックして、「Z」を選択しクリックする
- 5 「OK」ボタンをクリックする
「確認」ウインドウが表示されます。
- 6 「はい」ボタンをクリックする
- 7 NEC-RESTORE (E:) を右クリックして、「ドライブ文字とパスの変更」を選択しクリックする
「E:(NEC-RESTORE)のドライブ文字とパスの変更」ウインドウが表示されます。
- 8 「変更」ボタンをクリックする
「ドライブ文字またはパスの変更」ウインドウが表示されます。
- 9 をクリックして、「D」を選択しクリックする

- 10 「OK」ボタンをクリックする
「確認」ウィンドウが表示されます。
- 11 「はい」ボタンをクリックする
- 12  (Z:) を右クリックして、「ドライブ文字とパスの変更」を選択しクリックする
「Z:()のドライブ文字とパスの変更」ウィンドウが表示されます。
- 13 「変更」ボタンをクリックする
「ドライブ文字またはパスの変更」ウィンドウが表示されます。
- 14  をクリックして、「E」を選択しクリックする
- 15 「OK」ボタンをクリックする
「確認」ウィンドウが表示されます。
- 16 「はい」ボタンをクリックする

これで、ドライブの変更が完了しました。

本体の準備をする

パソコンの電源を切る

スタンバイ状態(サスPEND)や休止状態(ハイバネーション)になっている場合は、電源を切ってください。

周辺機器をすべて取り外す

すべての周辺機器を取り外し、購入時と同じ状態にしてください。

CD/DVDドライブを取り付ける(カスタム再セットアップのLaVie Jのみ)

パソコンにCD/DVDドライブを取り付け、CD/DVDドライブを使えるようにしてください。CD/DVDドライブが添付されていないモデルをお使いの場合は、別売のCD-ROMドライブ(PC-VP-SU01)またはCD-R/RWDライブユニット(PC-VP-BU11)を使用してください。



参照

CD/DVDドライブの取り付けかた 『もっと知りたいパソコン』PART1の「CD/DVDドライブ」

ACアダプタを接続する

バッテリー駆動では再セットアップすることはできません。必ずACアダプタを接続しておいてください。

再セットアップ時の注意



メモ

再セットアップの途中で警告音が鳴る場合がありますが、故障ではありません。

手順どおりに行う

必ずマニュアルの手順どおりに操作してください。手順を省略したりすると、正しく再セットアップすることができません。

音量の調節をしない(LaVie Tのみ)

再セットアップ中は音量の調節をしないでください。

途中でやめない / 長時間放置しない

再セットアップは途中でやめないでください。途中でやめてしまった場合は、もう一度最初からやりなおしてください。

Windowsの設定をしている間は、長時間放置しないでください。

再セットアップ後にアプリケーションをインストールしなおす

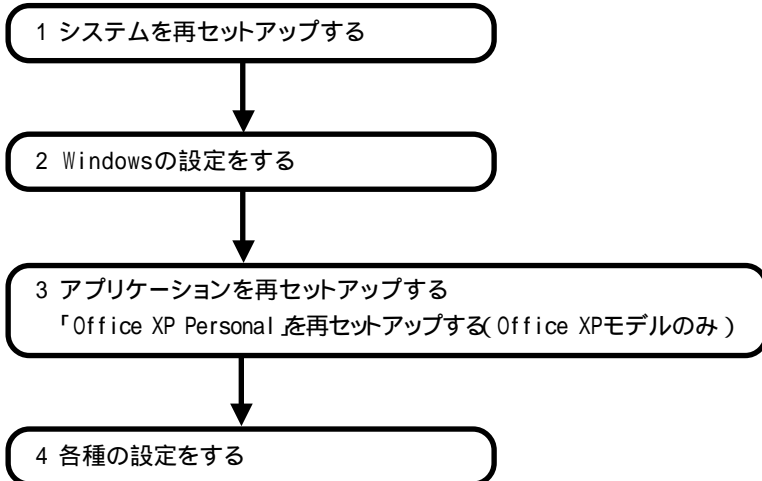
パソコンの購入後にCDドライブにインストールしたアプリケーションは、再セットアップ後には消去されます。

また、CDドライブ以外のハードディスクにインストールしたアプリケーションが、再セットアップ後に残っていてもうまく動作しなくなる場合があります。

これらのアプリケーションは、再セットアップ後にインストールしなおしてください。

購入時と同じ状態にする(標準再セットアップ)

操作の流れ



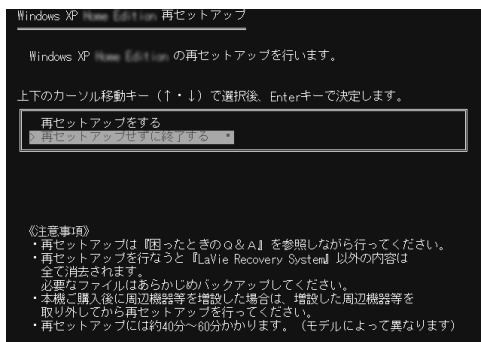
チェック

CDドライブ以外のハードディスクにアプリケーションをインストールしている場合、再セットアップ後、ハードディスクにアプリケーションが残っていても、そのアプリケーションの再インストールが必要な場合があります。アプリケーションがうまく動作しなくなった場合には、アプリケーションをインストールしなおしてください。

*このパソコンでは、Symantec Ghostを使用しています。Symantec Ghostにつきましては、D:¥GHOST.TXTをご覧ください。

1 システムを再セットアップする

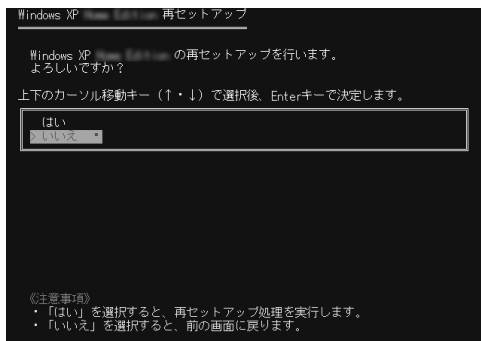
- 1 「本体の準備をする」(p.85)をご覧ください。再セットアップの準備をする
- 2 パソコンの電源を入れる
- 3 「NEC」のロゴが表示されたら【F11】を押す
しばらくすると、次の画面が表示されます。



メモ

- ・【F11】を押すタイミングが遅いと、この画面は表示されません。画面が表示されなかった場合は、電源を切り、【F11】を押しながら電源を入れなおしてください。
- ・再セットアップにかかる時間はモデルによって異なります。実際の画面で確認してください。



- 4 【↑】を押して「再セットアップをする」を選択し、【Enter】を押す
次の画面が表示されます。



5【**Enter**】を押して「はい」を選択し、【**Enter**】を押す
再セットアップが始まります。
終了するとWindowsの再起動をうながすメッセージが表示されます。

6【**Enter**】を押す
何度かWindowsが再起動します。
しばらくすると、「Microsoft Windowsへようこそ」画面が表示されます。

● チェック

- ・ パソコンの処理が行われる間は、画面にが表示されたり、ハードディスクアクセスランプ()が点灯します。
この間は、キーを押したりクリックしないようにしてください。
- ・ 「Microsoft Windowsへようこそ」と表示されなかった場合は、システムの再セットアップが正常に行われていません。はじめからやりなおしてください。

このあと「2 Windowsの設定をする」へ進んでください。

2 Windowsの設定をする

しばらくして、次の画面が表示されたら以下の手順を行ってWindowsの設定をしてください。



- 1 「次へ」ボタンをクリックする
「使用許諾契約」画面が表示されます。
- 2 「使用許諾契約」の内容を確認する
 (スクロールボタン) をクリックすると続きを読むことができます。
- 3 「同意します」の をクリックして にし、「次へ」ボタンをクリックする
「コンピュータに名前を付けてください」画面が表示されます。

チェック

- ・「同意しません」をクリックすると、Windowsを使うことはできません。
- ・「同意しません」を選択し、Windowsの設定を中断した場合、「コンピュータの電源を切ることができます。」と表示されます。いったん電源を切り、再度電源を入れなおし手順1からはじめてください。
- ・コンピュータ名はセットアップ後に変更できます。ここでコンピュータ名を入力する場合は、半角英数字を使ってください。

参照

Windowsの「ヘルプとサポート」

4 「次へ」ボタンをクリックする

このあと、お使いのモデルによって手順が異なります。

- ・Windows XP Home Editionモデルの場合
手順9に進んでください。
- ・Windows XP Professionalモデルの場合
手順5に進んでください。
「管理者パスワードの設定をしてください」画面が表示されます。

5 「管理者パスワード」欄に管理者パスワードを入力する 入力したパスワードは「*」で表示されます。

チェック

- ・パスワードは、忘れないようにしてください。また、パスワードには大文字 / 小文字の区別があります。
- ・ここで入力したパスワードは、セットアップが完了した後で変更することができます。

参照

Windowsの「ヘルプとサポート」

6 「パスワードの確認入力」欄に手順5で入力したパスワードと同じパスワードを入力する

7 「次へ」ボタンをクリックする

8 「このコンピュータをドメインに参加させますか？」画面が表示された場合は、「いいえ、このコンピュータをドメインのメンバにしません」が になっていることを確認して「次へ」をクリックする

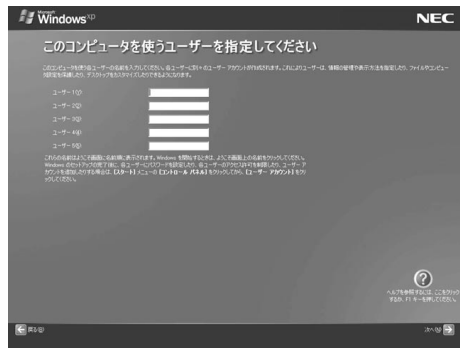
- 9 「インターネットに接続する方法を指定してください」画面または「インターネット接続が選択されませんでした」画面が表示された場合は、「省略」ボタンをクリックする



インターネットの接続はセットアップ後にできるのでここでは省略します。

- 10 「Microsoftにユーザー登録する準備はできましたか?」の画面が表示された場合は、「いいえ、今回はユーザー登録しません」の をクリックして にし、「次へ」ボタンをクリックする

- 11 「今すぐインターネットアクセスのセットアップを行いますか?」画面が表示された場合は、「いいえ今回はインターネットに接続しません」の をクリックして にし、「次へ」ボタンをクリックする
次の画面が表示されます。



- 12 ユーザー名を「ユーザー1」に半角英数字で入力する
ユーザー2～5はセットアップ後に設定できるので、ここでは入力しないでください。



Windowsの「ヘルプとサポート」

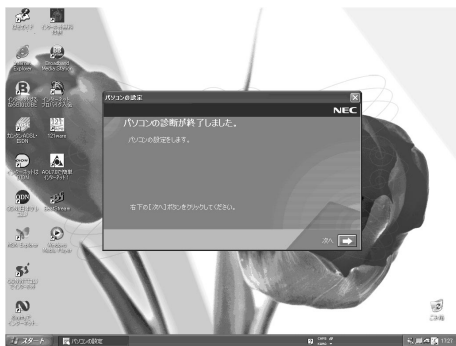


「データのバックアップをとる、または」はじめにお読みください』でユーザー名を控えた場合は控えたユーザー名を入力してください。

13 「次へ」ボタンをクリックする
次の画面が表示されます。



14 「完了」ボタンをクリックする
Windowsが再起動します。
しばらくすると「パソコンの診断」ウインドウが数秒間表示された後、次の画面が表示されます。



モデルによって多少画面が異なります。



チェック

パソコンの処理が行われる間は、画面に⌚が表示されたり、ハードディスクアクセスランプ()が点灯します。
この間は、キーを押したりクリックしないようにしてください。

15 「次へ」ボタンをクリックする

16 「標準」が☑になっていることを確認して「次へ」ボタンをクリックする
Windowsの設定や再起動が行われます。しばらくすると、Windowsのデスクトップ画面が表示されます。

 チェック

ここで「最小」を選択した場合は、一部のアプリケーションがインストールされません。インストールされないアプリケーションは、セットアップ後にインストールすることができます。

 参照

最小でインストールされていないアプリケーションについて「はじめにお読みください」-「パソコンを使う準備をする」の手順3のチェック

なお、お客様登録がお済みの場合などで、「NECオンラインお客様登録」アイコンを削除する場合は、次の「NECオンラインお客様登録」アイコンを削除する」の手順を行ってください。

「NECオンラインお客様登録」アイコンを削除する

 チェック

以下の操作を行ったあとに再度アイコンを表示するには、再セットアップを行う必要があります。

- 1 デスクトップ画面の「NECオンラインお客様登録」アイコンの「登録」をクリックする
- 2 「NECオンラインお客様登録」ウィンドウの下の方にある「既にお客様登録がお済みの方(本ソフトウェアとデスクトップ上のアイコンは削除されます)」の○をクリックして●にし、「次へ」ボタンをクリックする
- 3 アイコンと本ソフトウェア削除を確認するメッセージが表示されたら「完了」ボタンをクリックする

これ以降は、ご使用のモデルにより手順が異なります。

- ・ Office XPモデル 「3 アプリケーションを再セットアップする(p.94)を行ってから「4 各種の設定をする(p.96)」
- ・ 上記以外のモデル 「4 各種の設定をする(p.96)」

3 アプリケーションを再セットアップする

「Office XP Personal」を再セットアップする(Office XPモデルのみ)

ここでの作業は、Office XPモデルにのみ必要な作業です。

チェック

この操作には、CD/DVDドライブが必要です。LaVie Jをお使いの場合は、『もっと知りたいパソコン』のPART1の「CD/DVDドライブ」をご覧ください。CD/DVDドライブが使用できるように準備しておいてください。

メモ

- ・ Office XP Personalを再セットアップした場合、「スタート」メニューに登録される場所は購入時とは異なります。
- ・ 「Office XP Personal」を再セットアップしたあと、「Office XP Personal」のアプリケーション(WordやExcelなどを最初に起動したときに、「Microsoft Office XP Personal ライセンス認証ウィザード」ウィンドウが表示されます。この場合は、「Office XP Personal」に添付のOffice XPのセットアップガイドをご覧ください。ライセンス認証を行ってください。

1 パソコンにCD/DVDドライブが接続されていることを確認する

2 「Office XP Personal」CD-ROMをCD/DVDドライブにセットする

自動的にセットアッププログラムが起動して、しばらくすると次のウィンドウが表示されます(画面に表示されない場合は、「スタート」ボタン「マイ コンピュータ」をクリックし、「CD-ROM」アイコンをダブルクリックしてください)。

Microsoft Office XP セットアップ

Microsoft Office XP Personal
ユーザー情報

ユーザー名(U):

頭文字(O):

所属(O):

下のボックスに、25 文字のプロダクト キー番号を入力してください。この番号は CD-ROM ケースの裏側に貼られた黄色のシールに記載されています。













プロダクト キー(P): - - - -

ヘルプ(H) < 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

- 3 「ユーザー情報 (ユーザー名、頭文字、所属、プロダクト キー)」を入力する
ユーザー名やその他の項目は省略することができます。
なお、プロダクト キー(「Office XP Personal」のCD-ROMケースの裏側に貼られた黄色のシールに記載されています)をここで入力すると、Office XP アプリケーションを最初に起動したときのプロダクト キーの入力作業が必要なくなります。
- 4 「次へ」ボタンをクリックする
「使用許諾契約書」が表示されます。
- 5 ウィンドウの内容を良く読み、「使用許諾契約書」の条項に同意します」の
をクリックしてにし、「次へ」ボタンをクリックする
「インストールの種類を指定してください」と表示されます。
- 6 「カスタム」のをクリックしてにし、「次へ」ボタンをクリックする
インストール先を変更する場合は「参照」ボタンをクリックし、インストール先を選び、「OK」ボタンをクリックしてください。
「インストールするアプリケーションを指定してください」と表示されます。
- 7 「アプリケーションごとにオプションを指定してインストールします」のをクリックしてにし、「次へ」ボタンをクリックする
次のウィンドウが表示されます。



- 8 (Microsoft Office) をクリックし、表示されるメニューから「マイ コンピュータからすべて実行」をクリックする
灰色で表示されたアイコンがないことを確認してください。

- 9 「Microsoft Excel for Windows」-「読み上げ」の  をクリックし、表示されるメニューから「インストールしない」をクリックする
 をクリックすると下の階層が表示されます。
実行すると、 (読み上げ) が  に変わります。
- 10 「Office 共有機能」-「入力システムの拡張」-「音声」の  をクリックし、表示されるメニューから「インストールしない」をクリックする
 をクリックすると下の階層が表示されます。
実行すると、 (音声) が  に変わります。
- 11 「Office 共有機能」-「入力システムの拡張」-「IME」-「IME パッド アプレット」-「音声アプレット」の  をクリックし、表示されるメニューから「インストールしない」をクリックする
 をクリックすると下の階層が表示されます。
実行すると、 (音声アプレット) が  に変わります。
- 12 「次へ」ボタンをクリックする
「インストールを開始します」と表示されます。
- 13 「完了」ボタンをクリックする
ファイルのコピーが始まり、自動的に設定が行われます。しばらくお待ちください。
- 14 再起動のメッセージが表示された場合は、「はい」ボタンをクリックする
Windowsが再起動します。
- 15 「Microsoft office XP Personal セットアップが正常に完了しました。」と表示された場合は「OK」ボタンをクリックする
- 16 Windowsを再起動する
手順14で再起動した場合は必要ありません。
- 17 CD/DVDドライブから「Office XP Personal」CD-ROMを取り出す

4 各種の設定をする

機器を取り付けて設定する

再セットアップ前に取り外した周辺機器を元どおりに取り付け、機器の設定を行ってください。



周辺機器を設定する 『もっと知りたいパソコン』の「PART3 周辺機器を使う」


パソコンの設定を元に戻す

購入後に設定した内容は、すべて購入時の状態に戻っています。インターネットやメール、BIOSなどのパソコンの設定を、お使いの環境に合わせて設定しなおしてください。

メモ

- ・再セットアップ前にユーザパスワードやスーパーバイザパスワードが設定されていた場合は、その設定が引き続き有効になっています。新たに設定しなおす必要はありません。
- ・プロバイダに加入している場合、すでに取得しているIDやパスワードをそのまま使うことができます。新たにサインアップをやりなおす必要はありません。

アプリケーションをインストールしなおす

パソコンの購入後にCドライブにインストールしたアプリケーションは、削除されています。また「Windowsの設定をする」の「パソコンの設定」で「最小」を選択した場合は、一部のアプリケーションがインストールされていません。アプリケーションのマニュアルや「 ばそガイド」-「アプリケーションの追加と削除」をご覧ください。再度インストールを行ってください。

チェック

再セットアップ後にCドライブ以外のハードディスクに残っているアプリケーションが正常に動作しなくなった場合は、再度アプリケーションをインストールしなおしてください。

再セットアップを何度やりなおしても、再セットアップできない場合は...

「トラブルチェックシート (p.123)」トラブルの内容などの必要事項を記入し、『121ware ガイドブック』に記載のサポート窓口にお問い合わせください。

カスタム再セットアップ

操作の流れ

1 システムを再セットアップする

2 Windowsの設定をする

3 アプリケーションを再セットアップする

「アプリケーション CD」の内容を復元する

「Office XP Personal」を再セットアップする(Office XPモデルのみ)

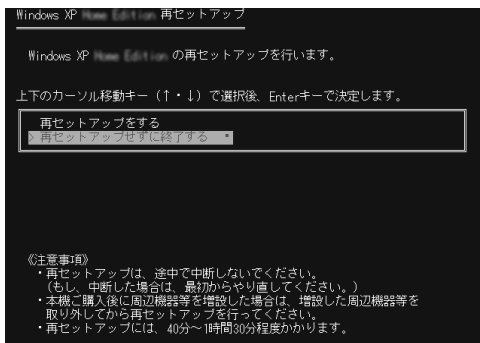
4 各種の設定をする

チェック

「CDドライブのみ再セットアップ」でCDドライブ以外のハードディスクにアプリケーションをインストールしている場合、再セットアップ後にアプリケーションが残っていても、そのアプリケーションの再インストールが必要な場合があります。再セットアップ後、アプリケーションがうまく動作しなくなった場合は、アプリケーションを入れなおしてください。

1 システムを再セットアップする

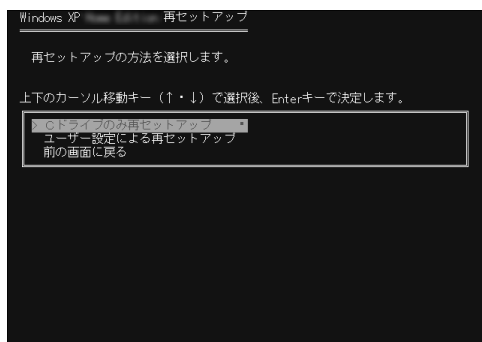
- 1 「本体の準備をする」(p.85)をご覧ください。再セットアップの準備をする
- 2 パソコンの電源を入れる
- 3 「NEC」のロゴが表示されたらすぐに「LaVie Recovery CD Vol.1」をCD/DVDドライブにセットする
しばらくすると、次の画面が表示されます。



メモ

- ・「LaVie Recovery CD Vol.1」のセットが遅いと、この画面が表示されません。画面が表示されない場合は、電源を切って手順2からやりなおしてください。
- ・CD/DVDドライブを選択する画面が表示された場合は、お使いのCD/DVDドライブを選択してください。
- ・再セットアップにかかる時間はモデルによって異なります。実際の画面で確認してください。

- 4【**Enter**】を押して「再セットアップをする」を選択し、【**Enter**】を押す次の画面が表示されます。



- 5【**Enter**】を押して再セットアップの種類を選択し、【**Enter**】を押す

このあと、選択した再セットアップの種類で手順が異なります。

「CDドライブのみ再セットアップ」を選択した場合

「ユーザー設定による再セットアップ」を選択した場合(p.101)

「CDドライブのみ再セットアップ」を選択した場合

再セットアップの確認メッセージが表示されます。

- 6【**Enter**】を押して「はい」を選択し、【**Enter**】を押すパソコンが再起動し、再セットアップが始まります。



CD/DVDドライブを選択する画面が表示された場合は、お使いのCD/DVDドライブを選択してください。

- 7「! Insert next media and press enter to continue...」と表示されたら、次の番号の「LaVie Recovery CD」をCD/DVDドライブにセットする

- 8「OK」が選択されていることを確認し【**Enter**】を押す引き続き、再セットアップが始まります。



*このパソコンでは、Symantec Ghostを使用しています。Symantec GhostにつきましてはLaVie Recovery CD Vol.1の¥GHOST.TXTをご覧ください。

 チェック

CDをセットし、【Enter】を押した直後に「Error」と表示された場合は、CDが異なる場合があります。【Enter】を押して正しいCDを入れなおし、もう一度手順8から行ってください。

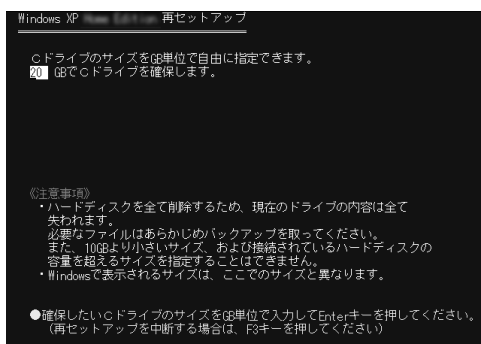
- 9 再度「!Insert next media and press enter to continue...」と表示された場合は、手順7～8を繰り返し行う
- 10 CDを取り出すメッセージが表示されたらCDを取り出す
CD/DVDドライブが内蔵されていないモデルをお使いの場合は、CD/DVDドライブをUSBコネクタから取り外す
- 11 【Enter】を押す
何度かWindowsが再起動します。
しばらくすると、「Microsoft Windows へようこそ」ウィンドウが表示されます。

 チェック

- ・パソコンの処理が行われる間は、画面にが表示されたり、ハードディスクアクセスランプ()が点灯します。
この間は、キーを押したりクリックしないようにしてください。
- ・「Microsoft Windows へようこそ」ウィンドウが表示されなかった場合は、システムの再セットアップが正常に行われていません。はじめからやりなおしてください。

このあと、「2 Windowsの設定をする」へ進んでください。(p.103)

「ユーザー設定による再セットアップ」を選択した場合
次の画面が表示されます。



- 6 お使いのハードディスクより少ない数字(ただし10GB以上)を入力し【Enter】を押す
再セットアップの確認メッセージが表示されます。

- 7 【F8】を押す
パソコンが再起動し、再セットアップが始まります。



CD/DVDドライブを選択する画面が表示された場合は、お使いのCD/DVDドライブを選択してください。

- 8 「! Insert next media and press enter to continue...」と表示されたら、次の番号の「LaVie Recovery CD」をCD/DVDドライブにセットする

- 9 「OK」が選択されていることを確認し【Enter】を押す
引き続き、再セットアップが始まります。





CDをセットし、【Enter】を押した直後に「Error」と表示された場合は、CDが異なる場合があります。【Enter】を押して正しいCDを入れなおし、もう一度手順9から行ってください。

- 10 再度「! Insert next media and press enter to continue...」と表示された場合は、手順8～9を繰り返してください。

- 11 CDを取り出すメッセージが表示されたらCDを取り出す
CD/DVDドライブが内蔵されていないモデルをお使いの場合は、CD/DVDドライブをUSBコネクタから取り外す

- 12 【Enter】を押す
何度かWindowsが再起動します。
しばらくすると、「Microsoft Windows へようこそ」ウィンドウが表示されます。



- ・パソコンの処理が行われる間は、画面にが表示されたり、ハードディスクアクセスランプ()が点灯します。
この間は、キーを押したりクリックしないようにしてください。
- ・「Microsoft Windows へようこそ」ウィンドウが表示されなかった場合は、システムの再セットアップが正常に行われていません。はじめからやりなおしてください。

このあと、「2 Windowsの設定をする」へ進んでください。

2 Windowsの設定をする

しばらくして、次の画面が表示されたら以下の手順を行ってWindowsの設定をしてください。



- 1 「次へ」ボタンをクリックする
「使用許諾契約」画面が表示されます。
- 2 「使用許諾契約」の内容を確認する
 (スクロールボタン) をクリックすると続きを読むことができます。
- 3 「同意します」の をクリックして にし、「次へ」ボタンをクリックする
「コンピュータに名前を付けてください」画面が表示されます。

チェック

- ・「同意しません」をクリックすると、Windowsを使うことはできません。
- ・「同意しません」を選択し、Windowsの設定を中断した場合、「コンピュータの電源を切ることができます。」と表示されます。いったん電源を切り、再度電源を入れなおし手順1からはじめてください。
- ・コンピュータ名はセットアップ後に変更できます。ここでコンピュータ名を入力する場合は、半角英数字を使ってください。

参照

Windowsの「ヘルプとサポート」

- 4 「次へ」ボタンをクリックする
このあと、お使いのモデルによって手順が異なります。
 - ・Windows XP Home Editionモデルの場合
手順9に進んでください。
 - ・Windows XP Professionalモデルの場合
手順5に進んでください。
「管理者パスワードの設定をしてください」画面が表示されます。

- 5 「管理者パスワード」欄に管理者パスワードを入力する
入力したパスワードは「*」で表示されます。




- ・パスワードは、忘れないようにしてください。また、パスワードには大文字 / 小文字の区別があります。
- ・ここで入力したパスワードは、セットアップが完了した後で変更することができます。



Windowsの「ヘルプとサポート」

- 6 「パスワードの確認入力」欄に手順5で入力したパスワードと同じパスワードを入力する



- 7 「次へ」ボタンをクリックする



- 8 「このコンピュータをドメインに参加させますか？」画面が表示された場合は、「いいえ、このコンピュータをドメインのメンバにしません」が  になっていることを確認して「次へ」をクリックする

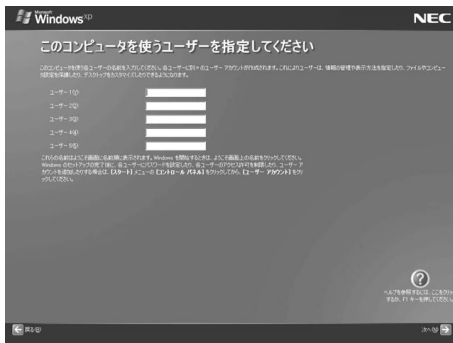
- 9 「インターネットに接続する方法を指定してください」画面または「インターネット接続が選択されませんでした」画面が表示された場合は、「省略」ボタンをクリックする



インターネットの接続はセットアップ後にできるのでここでは省略します。

- 10 「Microsoftにユーザー登録する準備はできましたか？」の画面が表示された場合は、「いいえ、今回はユーザー登録しません」の  をクリックして  にし、「次へ」ボタンをクリックする

- 11 「今すぐインターネットアクセスのセットアップを行いますか?」画面が表示された場合は、「いいえ今回はインターネットに接続しません」の  をクリックして  にし、「次へ」ボタンをクリックする次の画面が表示されます。



- 12 ユーザー名を「ユーザー1」に半角英数字で入力する
ユーザー2～5はセットアップ後に設定できるので、ここでは入力しないでください。



参照

Windowsの「ヘルプとサポート」



チェック

「データのバックアップをとる、もしくは『はじめにお読みください』でユーザー名を控えた場合は控えたユーザー名を入力してください。

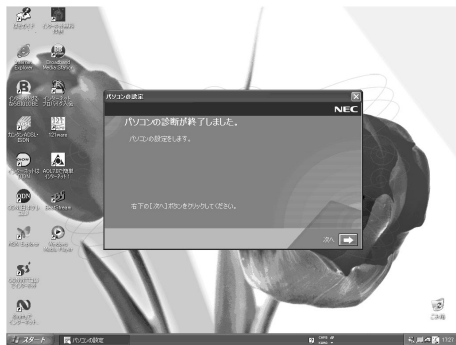
- 13 「次へ」ボタンをクリックする
次の画面が表示されます。



14 「完了」ボタンをクリックする

Windowsが再起動します。

しばらくすると「パソコンの診断」ウインドウが数秒間表示された後、次の画面が表示されます。



モデルによって多少画面が異なります。

🔍 チェック

パソコンの処理が行われる間は、画面に🕒が表示されたり、ハードディスクアクセスランプ(💡)が点灯します。

この間は、キーを押したりクリックしないようにしてください。

15 「次へ」ボタンをクリックする

16 「最小」の🔍をクリックして🔍にし「次へ」ボタンをクリックする

🔍 チェック

カスタム再セットアップでは、「最小」のみしか選択できないため一部のアプリケーションはインストールされません。インストールされないアプリケーションは、セットアップ後にインストールすることができます。

📖 参照

最小でインストールされていないアプリケーションについて「はじめにお読みください」-「パソコンを使う準備をする」の手順3のチェック

なお、お客様登録がお済みの場合などで、「NECオンラインお客様登録」アイコンを削除する場合は、次の「「NECオンラインお客様登録」アイコンを削除する」の手順を行ってください。

「NECオンラインお客様登録」アイコンを削除する

チェック

以下の操作を行ったあとに再度アイコンを表示するには、再セットアップを行う必要があります。

- 1 デスクトップ画面の「NECオンラインお客様登録」アイコンの「登録」をクリックする
- 2 「NECオンラインお客様登録」ウィンドウの下の方にある「既にお客様登録がお済みの方(本ソフトウェアとデスクトップ上のアイコンは削除されます)」の○をクリックして●にし、「次へ」ボタンをクリックする
- 3 アイコンと本ソフトウェア削除を確認するメッセージが表示されたら「完了」ボタンをクリックする

このあと、「3 アプリケーションを再セットアップする」へ進んでください。

3 アプリケーションを再セットアップする

「アプリケーション CD」の内容を復元する

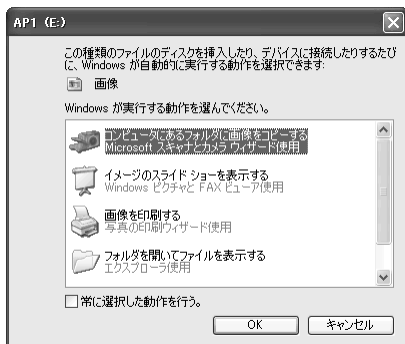
「アプリケーションCD」の内容をパソコンに復元します。

以下の手順を行って、「アプリケーションCD」の内容を任意のドライブ(Dドライブ、Cドライブなど)にコピーしてください。

チェック

この操作には、CD/DVDドライブが必要です。LaVie Jをお使いの場合は、『もっと知りたいパソコン』のPART1の「CD/DVDドライブ」をご覧ください。CD/DVDドライブが使用できるように準備しておいてください。

- 1 「アプリケーションCDVol.1」をCD/DVDドライブにセットする
次の画面が表示された場合は「キャンセル」ボタンをクリックする



- 2 「スタート」ボタンを右クリックして、「エクスプローラ」を選択する
- 3 CD/DVDドライブにある「APSETUP」フォルダを右クリックし、「コピー」を選択する
- 4 任意のドライブ を選択し、右クリックして「貼り付け」を選択する
「コピーしてます...」と表示されます。
「フォルダの上書きの確認」ウィンドウが表示された場合は、「すべて上書き」ボタンをクリックする。

🔍 チェック

パソコンの処理が行なわれている間は、画面に⏸が表示されたり、ハードディスクアクセスランプ(💡)が点灯することがあります。この間は、キーを押したりクリックしないようにしてください。

- 5 コピーが終了したら、次の番号の「アプリケーション CD」に入れ替えて同様に手順3～4を行う
このとき「APSTEPUP」フォルダは手順4と同じドライブにコピーしてください。

すべての「アプリケーション CD」をコピーし終わったら、「アプリケーション CD」の内容を復元する作業は終了です。

🔍 チェック

これ以降、他のマニュアルなどで参照先や設定が「D: ¥APSETUP¥...¥... ファイル名」となっている記載は、「任意のドライブ名 : ¥APSETUP¥...¥... ファイル名」に置き換えてください。

これ以降は、ご使用のモデルによって手順が異なります。

- ・ OfficeXPモデル 「『Office XP Personal』を再セットアップする(Office XPモデルのみ)」を行ってから「4 各種の設定をする」へ
- ・ 上記以外のモデル 「4 各種の設定をする」へ

「Office XP Personal」を再セットアップする(Office XPモデルのみ)

p.94の手順にしたがって「Office XP Personal」を再セットアップしてください。

4 各種の設定をする

P96の手順にしたがって設定をしてください。

再セットアップを何度やりなおしても、再セットアップできない場合は...

「トラブルチェックシート(p.123)」にトラブルの内容などの必要事項を記入し、『121ware ガイドブック』に記載のサポート窓口にお問い合わせください。

P A R T

4

付録

アフターケアなどの保守サービスについて説明しています。

パソコンのお手入れ

用意するもの

汚れが軽いとき

やわらかい素材の乾いたきれいな布

汚れがひどいとき

水かぬるま湯を含ませ堅くしぼったきれいな布




メモ

OA機器用クリーニングキットも汚れを拭き取るのに便利です。OA機器用クリーニングキットについてはご購入元、NECフィールディングの各支店、営業所などにお問い合わせください。



参照

NECのお問い合わせ先 『121wareガイドブック』または「ばそガイド」・「NECのサービス&サポート」

パソコンのお手入れをはじめの前に

△注意



感電注意

お手入れの前には、必ず本機や本機の周辺機器の電源を切り、電源コード/ACアダプタをACコンセントから抜いてください。

電源を切らずにお手入れをはじめると、感電することがあります。

パソコンのお手入れをする場合は、次のことに注意してください。

- ・水やぬるま湯は、絶対にパソコンに直接かけないでください。パソコンの傷みや故障の原因になります。
- ・シンナーやベンジンなどの揮発性の有機溶剤や化学ぞうきんなどは使わないでください。パソコンの傷みや故障の原因になります。

お手入れのしかた

液晶ディスプレイ

やわらかい素材の乾いたきれいな布で拭いてください。水やぬるま湯、揮発性の有機溶剤、化学ぞうきんは使わないでください。


本体 / NXパッド / マウス / キーボード / ジョグホイール / リモコン

やわらかい素材の乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどいときは、水かぬるま湯を布に含ませ、堅くしぼったきれいな布で拭いてください。

キーボードのキーのすきまにゴミが入ったときは、専用のクリーナーなどでゴミをとってください。ゴミがとれないときは、ご購入元、NECフィールディングの各支店、営業所などに問い合わせてください。



参照

NECのお問い合わせ先 『121wareガイドブック』または「ばそガイド」・「NECのサービス&サポート」

フロッピーディスクドライブ

クリーニングディスク(別売)を使ってフロッピーディスクドライブをクリーニングします。ひと月に一回を目安にクリーニングしてください。

電源コード / ACアダプタ / ウォールマウントプラグ

電源コード / ACアダプタ / ウォールマウントプラグを長時間にわたってACコンセントに接続したままにしていると、プラグにほこりがたまることがあります。定期的にはこりを拭き取るようにしてください。

アフターケアについて

保守サービスについて

保守サービスのご相談は、ご購入元、NECフィールディングの各支店、営業所などで承っています。

詳しくは、『121wareガイドブック』をご覧ください。



チェック

ご購入元、NECフィールディングの各支店、営業所などに本機の修理を依頼される際は、設定したパスワードは解除しておいてください。

消耗品 / 消耗部品について

本製品には、消耗品と消耗部品が含まれており、長時間使用を継続した場合、早期の部品交換が必要となります。

消耗品と消耗部品は次の通りです。

種類	種類の内容説明	該当品または部品(代表例)
消耗品	使用頻度や使用量により消耗します。本体の保証期間内に関わらず、お客様ご自身で購入し、交換していただくものです。	フロッピーディスク 媒体 CD-ROM 媒体 バッテリー 乾電池等
消耗部品	使用頻度あるいは経過年数により消耗、摩耗し修理ができなくなる部品です。本体の保証期間内であっても部品代が有料の場合があります。詳しくはNECフィールディングの各支店・営業所などにご相談ください。	液晶ディスプレイ、ファン、ハードディスク、キーボード、マウス、CD-ROMドライブ、CD-R/RWドライブ、DVD-ROMドライブ、CD-R/RW with DVD-ROMドライブ、フロッピーディスクドライブ、NXパッド

- ・ 本製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後7年です。
- ・ 記載部品は代表例です。機種により構成が異なります。詳しくは添付されているマニュアルの仕様一覧を参照ください。
- ・ 消耗部品の消耗時期は、1日8時間のご使用で約5年が目安です。(ご使用環境により差があります。また、故障しないことを保証するものではありません。)

譲渡 / 廃棄について

このパソコンを譲渡するには

本製品を第三者に譲渡される場合は、所定の条件にしたがってください。また、譲渡を受けられた場合は、所定の手続きにしたがって、「お客様登録」を行ってください。

譲渡するお客様へ

本製品を第三者に譲渡(売却)するときは、以下の条件を満たす必要があります。
本機に添付される全てのものを譲渡し、複製物を一切保持しないこと
各ソフトウェアに添付されている「ソフトウェアのご使用条件」の譲渡、移転に関する条件を満たすこと
譲渡、移転が認められていないソフトウェアについては、削除したあと、譲渡すること(このパソコンに添付されている「ソフトウェア使用条件適用一覧」をご覧ください)

チェック

- ・パソコン内のデータには個人的に作成した情報が多く含まれています。第三者に情報が漏れないように譲渡の際には、これらの情報を削除することをお勧めします。
- ・ご登録されている製品を第三者に譲渡(売却)される場合は、121ware登録センター(TEL: 0120-469-121)までご連絡のうえ、必ず登録削除の手続きをお願いいたします。

譲渡を受けるお客様へ

「お客様登録」に必要な下記の事項を記入し、お手数ですが官製ハガキまたは封書でお送りください。
ご連絡いただきましたお客様へは、適時、展示会、イベント、キャンペーン、セミナーなどのご案内や、ソフトメーカー様からの新作ソフトのご紹介等をお送りいたします。

チェック

- ・「お客様登録申込書」が未使用で残っていても、「お客様登録申込書」は使わないでください。
- ・デスクトップ画面の「NECオンラインお客様登録」や、インターネットによる「お客様登録」は行わないでください。

記載内容

本体型名および保証書番号(本機背面または本機底部に記載の型名および製造番号)および当社が添付しているフロッピーディスクラベル上の「Serial No.」(いずれのソフトも同一)

「Serial No.」がない場合は不要です。

以前に使用されていた方の氏名、住所、電話番号もしくは中古購入されたお店の名称、住所、電話番号

あなたの氏名、住所、電話番号

返送先

〒183-8501 東京都府中市日新町1-10(NEC府中事業場)
NEC 121ware登録センター係行

このパソコンを廃棄するには



チェック

一度ハードディスクに記憶されたデータは、「ごみ箱」から削除したり、ハードディスクをフォーマットしたりしても復元できる場合があります。

データを消去したい場合には、市販のソフトなどを使うことをおすすめします。

- (1) 本機の所有者が個人の場合(一般廃棄物として廃棄)廃棄方法に関しては、市町村等の各自治体にお問い合わせください。(2002年1月現在)
- (2) 本機の所有者が事業者の場合(産業廃棄物として廃棄)当社は資源有効利用促進法に基づき、積極的に当社の回収・リサイクルシステムにしたがって資源の有効利用に務めていきますので、下記のいずれかの会社にお問い合わせ下さい。

受付時間 9:00～17:00(土日祭日を除きます)

NECロジスティクス株式会社

ロジスティクス営業本部 営業部

TEL 044-733-1298 FAX 044-733-1398

〒211-0063 川崎市中原区小杉町1-403(武蔵小杉STMビル)

NECフィールディング株式会社

北海道支社・業務部

TEL 011-221-3792 FAX 011-221-3812

〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西四丁目1番地(新大通ビル9階)

東北支社・業務部

TEL 022-262-3489 FAX 022-216-4035

〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町四丁目7番17号(小田急不動産
仙台ビル6階)

北関東支社・業務部

TEL 048-654-4930 FAX 048-654-4921

〒330-0038 埼玉県さいたま市宮原町二丁目85番5号

東関東支社・業務部

TEL 043-252-8931 FAX 043-290-1877

〒260-0043 千葉県千葉市中央区弁天町250-1(白樺ビル5階)

東京第一支社・業務部

TEL 03-3452-7322 FAX03-3452-7326

〒108-0073東京都港区三田一丁目4番28号(三田国際ビル5階)

東京第二支社・業務部

TEL 03-5828-7803 FAX 03-5828-7814

〒110-0014 東京都台東区北上野二丁目23番5号
(住友不動産上野ビル2号館3階)

西関東支社・業務部

TEL 045-314-3511 FAX 045-314-3572

〒220-0004 神奈川県横浜市西区北幸2-8-4(横浜西口KNビル11階)

中部支社・業務部

TEL 052-262-6811 FAX 052-261-1860

〒460-0007愛知県名古屋市中区新栄二丁目28番22号
(NEC名古屋ビル7階)

関西第一支社・業務部

TEL 06-6305-2785 FAX 06-6305-1603

〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島一丁目11番16号
(住友商事淀川ビル3階)

関西第二支社・業務部

TEL 075-812-5871 FAX 075-812-6743

〒604-8804 京都府京都市中京区壬生坊城町24番地の1(古川勸ビル4階)

四国支社・業務部

TEL 087-833-1708 FAX 087-861-7409

〒760-0008 香川県高松市中野町29番2号(NEC四国ビル7階)

中国支社・業務部

TEL 082-248-4555 FAX 082-241-7337

〒730-0042 広島県広島市中区国泰寺町二丁目5番11号(西橋屋ビル5階)

九州支社・業務部

TEL 092-481-2323 FAX 092-411-8732

〒812-0004 福岡県福岡市博多区榎田二丁目3番7号(STS第二ビル3階)

株式会社シンシア

リサイクル事業部

TEL 03-3799-5320 FAX 03-3799-5322

〒140-0003 東京都品川区八潮3-2-10

なお、本機の回収・リサイクルシステムに関するの詳細は、次のホームページをご覧ください。

http://www.nec.co.jp/kan/recycle/shigen_menu.html



チェック

添付されたマニュアルに記載されている方法以外で機器を改造された場合、その機器を引き取ることができない場合がありますので、ご注意ください。

索引

この本の索引

英数

「Invalid system disk Replace the disk,...」	43
LAN	68
NECのパソコン関連総合サイト	22
NXパッド	56
「Operating System not found」	43
USBカメラ	66
「Windows 拡張オプションメニュー」	43

あ行

アフターケア	114
アプリケーション	18, 67
アプリケーションのサポート窓口	126
ウイルス	3, 13, 71

か行

解像度	40, 55
キーボード	60
輝度	40, 53
休止状態(ハイバネーション)	46, 47
強制的にWindowsを終了する	38
強制的にパソコンの電源を切る	39
コントロールパネル	29
コンピュータウイルス	3, 13, 71

さ行

再起動	23
再セットアップ	75
サウンド機能	62
サスペンド	45, 46
システムのバックアップ	8
システムを復元する	26
周辺機器	63
省電力機能	45
消耗品/消耗部品	114
譲渡	115
スタンバイ状態(サスペンド)	45, 46

ストール	38
セーフモード	25
セットアップ	34

た行

チェックディスク	24
追加情報	21
データとインターネット設定のバックアップ	8
デバイスマネージャ	29
電源	40, 48
ドライバ	63, 65
トラブルチェックシート	123

な行

「入力されたパスワードが間違っています」	49
----------------------	----

は行

ハードディスク	12
廃棄方法	116
ハイバネーション	46, 47
ハングアップ	38
パスワード	49
ばそガイド	4
パソコンの情報	30
バックアップ	8, 9, 26
バックアップしたシステムやデータを復元する	26
バッテリー	51
バッテリー充電ランプ	51
復帰(レジューム)	46, 47
フリーズ	38
ヘルプ	19
補修用性能部品	114

ま行

マイクロソフトサポート技術情報	23
マウス	56

ら行

- レジューム 47
- ローカルエリアネットワーク 68

わ行

- ワンタッチスタートボタン 67

トラブルチェックシート

お問い合わせの前に

お問い合わせの際には、お使いになっているパソコンの構成やトラブルの具体的な状況をお知らせいただく必要があります。

このシートに記入してからお問い合わせしていただくと、よりの確で迅速なお答えができます。ぜひ、記入してからお問い合わせください。

トラブルチェックシート1 あなたのパソコンの構成

ハードウェア(パソコンの情報を調べるには、「ばそガイド」-「パソコンの情報」をクリックしてください。)

本体	
型名	
製造番号(パソコンの底部に記載されています)	
メモリの容量	MB(メガバイト)
メモリの容量を調べるには、「スタート」ボタン マイコンコンピュータのアイコンを右クリックし、表示されたメニューの「プロパティ」をクリックしてください。「システムのプロパティ」ウィンドウ(p. iii)に「 MB RAM」と表示されます。「 MB RAM」という表示の「 」がメモリの容量です。	
ハードディスクの容量	GB(ギガバイト)
ハードディスクの空き領域	GB(ギガバイト) MB(メガバイト)
ハードディスクの容量、空き領域を調べるには、「スタート」ボタン マイコンコンピュータを開き、ハードディスクのアイコンを右クリックして、表示されるメニューの「プロパティ」をクリックしてください。使用領域や空き領域が表示されます。	
周辺機器 品名・型名(メーカー名)	
増設メモリ	
ディスプレイ	
プリンタ	
増設ハードディスク	
ネットワークボード	
PC カード	
その他の周辺機器	

ソフトウェア

OS のバージョンと発売メーカー	
Windows XP Home Edition	Windows XP Professional
トラブルが起きたときに起動していたアプリケーション	

トラブルチェックシート2 具体的なトラブルの内容

どんなトラブルが起きましたか？ トラブルの内容を書いてください。

(例:ワードパッドで入力したり印刷したりすると、突然止まってしまう。)

画面にエラーメッセージや番号などが表示されませんでしたか？
メッセージや番号を書いてください。

(例:「このプログラムは不正な処理を行ったので強制終了されます。終了しない場合は、プログラムの製造元に連絡してください。」と頻繁に表示される。)

そのトラブルはどんなときに起きましたか？
「アプリケーション名」、「操作の状況」等を詳しく記入してください。

パソコンを起動するたびに起きる

そのアプリケーションを起動するたびに起きる

特定の操作を行うと起きる

はじめて起きた

その他に気づいたことがあれば書いてください。
トラブルに気付いた時期、その時に何か変わったことがなかったかなどについても記入してください。

(例:エラーメッセージが出ている状態で電源スイッチを操作し、何回か電源を切った。)

トラブルチェックシート3 修理の際に必要な情報

次の内容は、修理受付の際に確認させていただいている内容です。修理時のトラブルを無くすために、次の内容について、必ず記入してください。

本体とともに修理に出す周辺機器の構成が「トラブルチェックシート1」の構成と異なる場合は、記入してください。

周辺機器	品名・型名（メーカー名）
増設メモリ	
ディスプレイ	
プリンタ	
増設ハードディスク	
ネットワークボード	
PC カード	
その他の周辺機器	

修理時にソフトウェアの初期化（ハードディスクの交換を含む）をさせていただく場合があります。
ソフトウェアの初期化に同意していただけますか？
初期化に同意していただけない場合は、修理できないことがあります。
また、初期化に同意する / 同意しないに関わらず、修理依頼されるときには、事前にお客様が作成されたデータをバックアップしておいてください。
（バックアップをとる方法は、このマニュアルのp.8またはWindowsのヘルプをご覧ください。）

初期化に同意する

初期化に同意しない

システム設定（BIOS設定）を変更している場合は、変更内容について記載してください。
修理の際には、BIOS設定が工場出荷時の値に戻されます。BIOSの設定を変更されている場合は、必ず変更内容を書き留めておいてください。

アプリケーションのサポート窓口一覧

アプリケーションの製造各社のサポート窓口一覧です。下記のアプリケーションについて質問・相談がある場合は、各々の窓口までお問い合わせください。

チェック

- ・年末、年始および各社の休業日は、サポートを休ませていただく場合があります。
- ・お問い合わせの際は、電話番号をよくお確かめのうえ、おかけください。
- ・お使いの機種によって、インストールまたは添付されているアプリケーションは異なります。

アプリケーション名	サポート窓口
Microsoft® Office XP Personal Microsoft® Bookshelf® Basic 3.0 Microsoft® Office XP Personal Step By Step Interactive	「Office XP Personal」パッケージにあるマニュアルを参照の上、マイクロソフト株式会社にお問い合わせください。 URL: http://www.microsoft.com/japan/support/
駅すばあと	株式会社ヴァル研究所 ユーザーサポートセンター 〒166-8565 東京都杉並区高円寺北2-3-17 高円寺NKビル Tel:03-5373-3522 Fax:03-5373-3523 月～金曜日 午前10時～12時 午後1時～6時(ただし祝祭日を除く) URL: http://www.ekiworld.net/
筆王、3Dフィッシュ アクアリウム	NEC CD-ROMソフトユーザーサポートセンター 〒111-0051 東京都台東区蔵前3-1-9 ニキョービル Tel:03-5821-1339 Fax:03-5821-1615 月～金曜日 午前10時～午後6時(ただし祝祭日を除く)
コペルニック	エフアンドシーエーティー株式会社 東京都中央区日本橋茅場町2-7-3 イーストインタービル9F E-mail: support@copernic.co.jp
@niftyでインターネット	ニフティ株式会社 ・@nifty入会センター 入会案内 Tel:0120-816-042(携帯・PHS・海外の場合:03-5753-2374) ・@niftyサービスセンター テクニカルサポート / @niftyサービス内容案内 Tel:0120-818-275(携帯・PHS・海外の場合:03-5753-2373) (ナビダイヤル日本全国8.5円 / 3分:0570-000-881) ・@niftyインフォメーションセンター パスワード再発行 / 各種手続き / 個人会員の解約 Tel:0120-842-210(携帯・PHS・海外の場合:03-5471-5806) 毎日 午前9時～午後9時(ただしビルの電源工事などによる休みを除く) URL: http://www.nifty.com/supinfo/

アプリケーション名	サポート窓口
てきばき家計簿マム3	<p>テクニカルソフト株式会社 ユーザーサポート係 〒701-0145 岡山市今保668-3 Tel:東京03-3564-6370 大阪06-6633-1162 岡山086-245-4770 Fax:086-244-6010 月～金曜日 午前10時～午後5時(ただしテクニカルソフト株式会社の休業日を除く) URL:http://www.softnet.co.jp/</p>
AOL	<p>AOLメンバーサポートセンター Tel:0120-275-265 毎日 午前9時～午後9時 URL:http://www.jp.aol.com/</p>
VirusScan	<p>日本ネットワーク アソシエイツ株式会社 テクニカルサポート 〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-12-1 渋谷マークシティ ウェスト20階 Tel:03-3379-7770 月～金曜日 午前9時～午後5時(ただし祝祭日、休業日を除く) URL:http://www.nai.com/japan/ 製品FAQ / プレインストールユーザーへのご案内 URL:http://www.nai.com/japan/oem/oem.asp</p>
携快電話6in	<p>・ソースネクストインフォメーションセンター ユーザー登録に関するお問い合わせ、その他ご購入相談など Tel:03-5350-4844 ・ソースネクストテクニカルサポートセンター 購入後の操作方法、トラブル問い合わせ、技術的な質問など Tel:03-5388-8250 月～金曜日 午前10時～午後6時(ただし祝祭日、年末年始を除く) ・FAQ情報(操作方法、トラブル問い合わせ、などご購入後の技術的な質問など) URL:http://www.sourcenext.com/support/qa/k/ 上記のFAQ照会画面の中に、メールによる質問を発信するメニューがあります。 FAXによる問い合わせ・質問は承っておりません。</p>
イー・アクセス ADSL	<p>カスタマーサービスセンター Tel:0120-2754-37(お問い合わせ専用) 毎日 午前10時～午後6時 URL:http://www.eaccess.net/ E-mail: info@eaccess.net</p>
東京電話インターネットサインアップ	<p>東京電話インターネット・インフォメーションセンター お問い合わせ、サポート Tel:0081-1588(無料) Tel:0120-719-033(無料) 毎日 午前9時～午後9時(年中無休) URL:http://www.dup.ttcn.ne.jp E-mail: dup-info@ttcn.ne.jp</p>
DIONサインアップ	<p>KDDIカスタマーサービスセンター DIONインターネット接続サービスに関するお問い合わせ ・サービス内容に関するお問い合わせ Tel:0077-7192(無料) E-mail: support@dion.ne.jp ・接続・設定などに関するお問い合わせ Tel:0077-20227(有料 全国一律10円/分) 携帯・PHSの場合 東京 Tel:03-5348-3975(有料) 札幌 Tel:011-232-7012(有料) E-mail: tech_support@dion.ne.jp ・ADSLコースのサービス内容、接続・設定などに関するお問い合わせ Tel:0077-7084(無料) E-mail: bbsupport@dion.ne.jp(サービス内容) E-mail: bbtech@dion.ne.jp(接続・設定など) 毎日 午前9時～午後9時</p>

アプリケーション名	サポート窓口
hi-ho入会プログラム	<p>Panasonic hi-hoインフォメーションデスク 〒669-1597兵庫県三田市弥生が丘1-2-3 松下電器産業株式会社 東京 03-5957-8140 大阪 06-6966-7140 月～金曜日 午前9時～午後9時 土・日曜日・祝祭日 午前9時～午後6時 E-mail: info@hi-ho.ne.jp</p>
SANNETインターネットサービス	<p>・SANNETインフォメーションセンター(サービスに関するお問い合わせ) 365日 年中無休 午前9:00～午後7:00 札幌 011-290-1025 仙台 022-713-8463 群馬 0276-40-3329 東京 03-5818-8583 名古屋 052-589-3799 大阪 06-6994-3526 広島 082-544-0806 高松 087-870-0479 福岡 092-263-7442 FAX 06-6994-4148 E-mail: info@sannet.ne.jp</p> <p>・SANNETサポートセンター(技術的なお問い合わせ) 365日 年中無休 月～金曜日 午前9時～午後9時 土・日曜日・祝祭日 午前9時～午後7時 群馬 0276-40-3443 東京 03-5818-8746 名古屋 052-589-3802 大阪 06-6994-3527 E-mail: admin@sannet.ne.jp URL: http:// www.sannet.ne.jp/</p>
OCNサインアップ	<p>OCNインフォメーションデスク TEL:0120-047815 月～金曜日 午前9時～午後9時 土・日曜日・祝祭日 午前9時～午後5時 E-mail: info@ocn.ad.jp</p>
ODNサインアップ	<p>ODNサポートセンター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ODNサービス案内 Tel:0088-86(無料) ・ODN接続サポート Tel:0088-85(無料) <p>月～金曜日 午前9時～午後9時 土・日曜日・祝祭日 午前9時～午後6時 URL: http://www.odn.ne.jp/ E-mail: odn-support@odn.ad.jp</p> <ul style="list-style-type: none"> ・J-DSL担当デスク Tel:0088-222-375(無料) 毎日 午前9時～午後6時 ・J-DSLサービスエリア検索 Tel:0088-222-357(無料) 24時間自動受付 URL: http://www.odn.ne.jp/j-dsl/ E-mail: info-adsl@odn.ad.jp
InfoSphereサインアップ	<p>・InfoSphereテクニカルサポートセンター 接続できない等の技術的質問についての問い合わせ Tel:03-3512-1180 365日年中無休 午前10時～午後7時 E-mail: support@sphere.ad.jp URL: http://customer.sphere.ne.jp/</p> <p>・インフォメーションセンター 資料請求、サービスについての問い合わせ Tel:0120-85-4588 365日年中無休 午前10時～午後9時 E-mail: info-staff@sphere.ad.jp 各サービスの最新情報、ホームページからのサインアップは URL: http://www.sphere.ad.jp/</p>

アプリケーション名	サポート窓口
So-net簡単スターター	So-netインフォメーションデスク Tel:0570-00-1414(全国共通) 携帯・PHSの場合 札幌 011-711-3765 仙台 022-256-2221 東京 03-3446-7555 名古屋 052-819-1300 大阪 06-6577-4000 広島 082-286-1286 福岡 092-624-3910 毎日 午前10時～午後9時 Fax:03-3446-7557 E-mail:info@so-net.ne.jp URL:http://www.so-net.ne.jp/center
ドラネットおためしメニュー	小学館ドラネット事務局 Tel:0120-745-330 火～金曜日 午前10時～午後7時 土曜日 午前10時～午後6時(日・月・祝祭日は休み) Fax:03-3293-8777(24時間受付) URL:http://www.doranet.ne.jp/ http://www.shogakukan.co.jp/
ビットキャストブラウザ	株式会社インフォシティ Fax:03-5469-5621 URL:http://www.infocity.co.jp/ E-mail:support@infocity.co.jp
オーディオマネージャー	東芝モバイルAVサポートセンター Tel:0570-05-7000 Fax:03-3258-0470 月～土曜日 午前10時～午後8時(ただし祝祭日、年末年始 等を除く) URL:http://www2.toshiba.co.jp/mobileav/audio/
BeatStream	株式会社ジャストシステム Tel:東京 03-5412-8205 Tel:大阪 06-6886-8205 月～金曜日 午前10時～午後7時(ただし祝祭日および特別 休業日を除く) URL:http://www.justsystem.co.jp/support/ サポートのご利用には添付の部材に記載しておりますシ リアルナンバーによるユーザー登録が必要です。
OpenMG Jukebox	OpenMG Jukebox for NEC テクニカルインフォメーションセンター Tel:045-650-2775 月～金曜日 午前10時～午後5時(た だし祝祭日を除く) 電話でのサポートのみ
VideoStudio	ユーリードシステムズ株式会社 〒158-0097 東京都世田谷区用賀4-5-16 TEビル Tel:03-5491-5662 月～金曜日 午前10時～12時 午後1 時～5時(ただし祝祭日を除く) URL:http://www.ulead.co.jp/ E-mail:support@ulead.co.jp
アイモーニング	「生活情報ポータル アイモーニング」サポートセンター Tel:03-5775-5726 Fax:03-5775-5736 月～金曜日 午前10時～12時 午後1時～5時(ただし祝祭日 および休業日を除く) URL:http://www.i-morning.ne.jp/ E-mail:support@i-morning.ne.jp

アプリケーション名	サポート窓口
らくちんプリント	<p>ユーザーサポート窓口 Tel:03-5467-1781(ユーザーサポート専用) 月～金曜日 午前10時～12時 午後1時～4時(ただし祝祭日および年末年始を除く) Fax:03-5467-1780(24時間受付) 年末年始(12/30～1/3)のFAXでのお問い合わせは1/4以降のご連絡となります。 メールでのサポートは基本的に行っておりません。 お手数ですが、FAXをご利用ください。 FAXにてお預かりしたお問い合わせにつきましては、後日改めてご連絡申し上げます。 なお、ご連絡の時間指定は出来ませんので予めご了承ください。</p>
Virtual CD 2	<p>株式会社住友金属システムソリューションズ ソフトウェアプロダクト部 SMI Softサポートセンター 東京都台東区池之端1丁目2番18号 池之端市松ビル Tel:03-5815-7258 月～金曜日 午前10時～12時 午後1時～4時30分(ただし祝祭日および休業日を除く) Fax:03-5815-7262(24時間受付) ・サポート URL:http://www.smisoft.com/supp/index.html ・製品情報 URL:http://www.smisoft.com/product/vd/index.html</p>
インターネットの写真屋さん	<p>株式会社デジタルプラザ 〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東1-9-11 大成博多駅東ビル4F Tel:092-436-6900 Fax:092-436-6899 月～金曜日 午前9時～午後5時(ただし祝祭日を除く) URL:http://www.digitaplaza.co.jp/ E-mail:info@digitaplaza.co.jp</p>
BIGLOBEインターネット無料体験 BIGLOBEインターネット接続ツール (インターネットするならBIGLOBE) ・BIGLOBEサインアップナビ ・BIGLOBEかんたん接続ナビ ・BIGLOBE電話で入会ナビ	<p>NEC BIGLOBEカスタマーサポート ・サービス内容 / 事務手続き関係 BIGLOBEインフォメーションデスク Tel:0120-86-0962(フリーダイヤル)03-3947-0962(携帯・PHS・CATV電話の場合) 24時間、365日受付 ・操作方法 / 環境設定関係 BIGLOBEサポートデスク Tel:0570-00-0962(ナビダイヤル) 全国一律 8.5円 / 3分ご利用いただけます。 03-3941-0962(携帯・PHS・CATV電話の場合) 毎日 午前9時～午後10時 URL:http://www.biglobe.ne.jp/ URL:http://support.biglobe.ne.jp/ URL:http://support.biglobe.ne.jp/ask.html (「お問い合わせフォーム」をご利用ください)</p>
RecordNow DX	<p>イーゼーシステムズジャパン株式会社 ESJカスタマーセンター Tel:03-5643-8724 月～金曜日 午前10時～午後5時30分(ただし祝祭日、年末年始及び特別休業日を除く) FAX:03-5643-8737</p>

アプリケーション名	サポート窓口
DVDit!	DVDit!サポートセンター 〒105-0022 東京都港区海岸2-6-30 浜松町エメラルドビル5F DVDit! サポートセンター Tel:03-5232-5065 月～金曜日 午前10時～12時 午後1時～5時(ただし祝祭日および年末年始を除く) FAX:03-3456-3304 URL: http://www.jp.dvdit.com E-mail: DVD-IT@sanshin.co.jp
RealPlayer 8	URL: http://service.jp.real.com/ 電話によるサポートは設けておりません。 ホームページによるサポートのみ
ゼンリン電子地図帳	株式会社ゼンリン ユーザーサポートセンター 〒101-0065 東京都千代田区西神田1-1-1 オフィス21ビル7F Tel:03-5259-5064 月～金曜日 午前10時～12時 午後1時～5時(ただし休業日、祝祭日、および年末年始を除く) FAX:03-5259-5073 URL: http://www.zenrin.co.jp/support/index.html E-mail: support@zenrin.co.jp
Broadband Media Station	株式会社デジタル・ピーコム ビジー・ビー サポート係 E-mail: bms_support@beecomb.co.jp


上記以外のアプリケーションについては、以下へお問い合わせください。

NEC 121コンタクトセンター


- ・まずは「121ware.com」で探す
URL <http://121ware.com>(121ware.com レスキュー)
- ・答えが見つからない場合はNEC 121コンタクトセンターへ
フリーコールTel:0120-977-121(祝日を除く)
Tel:03-3768-2337(東京) 9:00～17:00
土・日も受付をしております。ご相談窓口は、「購入前」と「購入後」に分かれております。
電話音声ガイドの音声が出るのを確認の上、「購入前」のご相談は「1」を、「購入後」のご相談は「2」を押してください。
また「購入後」を選択した場合、会員番号の確認を行いますので、お客様が所有している121wareお客様登録番号を手元に用意しておかけください。

「ばそガイド」を活用しよう

「ばそガイド」は、添付アプリケーションの操作方法を知りたいときや、パソコンを使っていて困ったときなどに、どうしたらよいかを画面上で見ることができる電子マニュアルです。

1 デスクトップの「ばそガイド」アイコン()をダブルクリックする
ばそガイドのメインメニュー画面が表示されます。

2 見たい項目をクリックする



用語集
パソコン関連の用語を説明しています。

検索
調べたい言葉や機能を入力して、ばそガイドやWindowsのヘルプを検索できます。

はじめのパソコン

- パソコンのいろはを使ってみよう
- インターネットと電子メールをはじめよう
- ワープロを使ってみよう
- ファイルを整理してみよう
- こんなときの操作集
- トラブルの予防
- 自動操作説明集

パソコンを使いこなそう

- パソコンでできること
- ここから広がるパソコン!
- アプリケーションの追加と削除

困ったときのQ&A

- トラブル解決Q&A
- インターネットのトラブル解決

サービス&サポート

- NECのサービス&サポート
- アプリケーションのサポート窓口

「BIGLOBE入会案内」
NECのおすすめプロバイダ、BIGLOBEへの入会についてご案内をしています。

パソコンを使いこなそう

- パソコンでできること
添付されているアプリケーションの概要や詳しい使いかたを説明しています。
- ここから広がるパソコン!
いろいろな機能を組み合わせるより楽しいパソコンの使いかたを提案します。
- アプリケーションの追加と削除
添付アプリケーションの追加と削除の方法を説明しています。

はじめのパソコン

- パソコンのいろはを使ってみよう
Windowsの基本操作を、実際にパソコンを動かしながら学習できます。
- インターネットと電子メールをはじめよう
- ワープロを使ってみよう
- ファイルを整理してみよう
インターネットやメールをはじめるとき、文字入力やファイル整理について知りたいときなど、そんなときのためのガイドです。
- こんなときの操作集
Windowsの基本操作、インターネットやメールをするときに役に立つ情報をまとめています。
- トラブルの予防
パソコンのトラブルを未然に防ぐ方法を紹介しています。
- 自動操作説明集
やってみたい操作について、自動的に操作して設定したり説明してくれます。

困ったときのQ&A

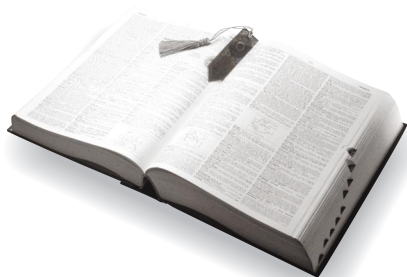
- トラブル解決Q&A
- インターネットのトラブル解決
トラブルが起きたときの対処法を説明しています。

サービス&サポート

- NECのサービス&サポート
- アプリケーションのサポート窓口
困ったときのサポートの窓口を紹介しています。

困ったときのQ&A

LaVie



初版 2002年1月

NEC

P

853-810028-291-A

PC98-**NX**SERIES

LaVie